新京日日新聞
夕刊
三月十二日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

漢口既に死の街！

山西作戰完成で陷落は時の問題

國府機關は既に逃げ仕度

【上海十一日發國通】わが軍山西作戰の完成と黃河の制壓は漢口を本據とする國民政府に致命的な大打擊を與へるとゝもに

戰局 に重大な變化を齎すものとして極めて重大意義を持つものである、即ち鄭州西方廿五哩の渡河地點汜水におけるわが軍の渡河成功により敵の京漢線、隴海線鐵道の連絡據點たる鄭州を指呼の間に睥睨し、且つ敵の軍需輸送幹線たる隴海線を遮斷することゝなり、漢口もわが軍の包圍下にさらされることゝなつた、かくて敵の最終的防備線たる隴海線の戰略的意義は著しく削減され、又漢口を中心點として半圓を描く大防備線即ち揚子江岸安慶より安徽省漢口を貫いてその上徐州を最前線として西に一直線に延びる隴海線に沿ふ廣大なる地域の防備線は打破せられたことゝなり、支那の中原を一押しに把握せんとする形勢となつた、從つて李宗仁總指揮のもとに徐州に集結せる數十萬の大軍及び隴海沿線の敵軍は北、南、西の三方より脅威をうけ退路を斷たれたわけで戰略上徹底的打擊を蒙つたのみならず敵軍は勿論一般民衆に及ぼす精神上の

影響 は甚大とみられてゐる、鄭州においては早くも外人居住者約五十數名は城外に避難し同地に一萬人を收容し得る避難區を設置して日本軍の征略に備へ一部はすでに漢口に向つて避難しつゝあり一般支那居住者の動搖は極點に達し田舍に向つて着のみ着のまゝで逃げだしつゝあり、漢口においては日本軍が黃河の線に達すれば三週間乃至二ケ月を出ずして漢口は陷落するであらうと國府要人すら信じてをり、國府機關の大部分は何時でも逃げだせるやうに準備を整へ一般支那人の大半はすでに市中より姿を消して死の街と化してゐる、なほこのほかに見逃し得ない重大意義は國共合作の連絡線を事實上遮斷し得る地位を獲得したことで、すなはち漢口の國民黨と西安の共產黨とは京漢、隴海線を通じて鄭州を經由して連絡されてゐたものであるが、隴海線の遮斷は兩者を切離す

結果 となり朱德を總指揮とする第八路軍が陝西における致命的打擊を蒙つたことゝ照合せ共產黨及び共產軍の國府に對する壓力は著しく減ぜられ且つまた兩者を思想的に結ぶ抗日戰線に相當の變化を齎すべく共產軍の實勢力は弱められるなど各種の副作用を伴つて支那側は今や暗澹たる憂鬱に閉ぢこめられるに至つた

頑迷な英系銀行

新國幣の受拂を拒絕

【北京十一日發國通】中國聯合準備銀行の開業により新幣制の確立を見たのに拘らずイギリス系銀行が依然として舊紙幣價値の維持工作を行つてゐる事實がある、北支におけるイギリス系銀行は去る十日天津外國爲替銀行の會合において新紙幣による受拂ひを拒否し當分中國、交通兩銀行の舊紙幣によることを申合せこの旨日本側銀行に提議し來つたので、正金銀行では之に對し中國、交通銀行券は今後一年以內に流通を停止される結果、かゝる方法によれば爲替資金の取締は不可能となる旨を傳へてこれを一蹴した、しかるにイギリス系銀行は引續き新國幣による受拂ひを見合せてゐる、わが方では大乘的見地からこの上警告を發することを避け大藏省と協議をとげた上新國幣が一志二片に安定さるべきことを事實上において證明した上國幣の流通力の增大によつてこれが自然的解決をはかる方針である

上海海關折衝進捗

【上海十一日發國通】海關收入に關してはわが軍の上海包圍完成後わが出先當局とイギリスその他各國との間に折衝が續けられ來つたが、その主なる點は
一、上海海關監督の任命
二、上海海關稅中外債負擔分擔額決定
三、關稅收入與託銀行の變更
の三點にあり、從來支那人の手にあつた上海海關監督の地位に日本人を任命する點についてはすでに成立をみたものゝ如く、さらに上海海關稅收入外債負擔割當額の算出基準及び從來イギリス系銀行の獨占となつてゐた稅收與託銀行の變更については目下双方の諒解成り交涉妥協の見透しがつくに至つた、なほわが方では上海海關稅收の內債擔保負擔についても特別の考慮を拂つてゐるやうである

皋平を占領

【北京十一日發國通】京漢線西北地區掃蕩中のわが濱ノ上、岩井兩部隊は去る八日太原南方の要衝皋平を占領した、同地は共產軍經營の政治學校があり共產軍は退却に際し全街に火を放ち逃走した

駐米武官輔佐官

【東京國通】陸軍は駐米陸軍武官輔佐官を左の如く更迭、十一日官報を以て發表した
航空兵少佐 松下勇三
補米國大使館附武官輔佐官
砲兵少佐 西村乙嗣
免本職

陝西省北部を占據の皇軍奮戰狀況

【大同十一日發國通】わが久野村、石丸、岩田、大關の各部隊は蜿蜒廿里にわたる陝西省北端の山岳地帶を驚異的快速をもつて

縱橫 に疾驅し、僅々十數時間にして何柱國軍最後の據點たる麻地溝、朱樓蓋の陣地を覆滅して奇しくも陸軍記念日に陝西の一角に日章旗を飜し、二旬に亘る北部山西作戰の掉尾を飾つた、即ち十日未明各部隊一齊に行動を開始し石丸、大關兩部隊は河曲西南方三粁の河凹臺子より壯烈な渡河を決行、敵は退路の遮斷を恐れて正面高地より猛烈な抵抗を試みたが、激戰の後これを制壓して午前七時黃河右岸小站村、大站村を確保し、續いて正午早くも徐家梁、樹自泉に亘る一帶高地を占領して麻地溝の腹背を制壓、一方河曲上流四粁の魚尾城より對岸李家庄に突入した久野村部隊は一路西進して午前八時頃三道溝を占領こゝより二隊に分れ一部をもつて朱樓蓋陣地を脅かし主力は突如隘路を縫うて朱樓蓋の左側背を奇襲正午難なくこれを占領して麻池溝に向け前進した、他方長驅樓子營より迂回した岩田部隊は蒙古騎兵隊協力の下に長城線に沿うて破竹の勢をもつて進擊紅圍、哈兔坪の難險を征服して實に五十粁を突破、十日夕刻敵の主陣地麻池溝城頭に日章旗を飜し、小林部隊長の率ゆるわが空の

精銳 も地上部隊の作戰に協力して猛然爆擊を敢行、わが空陸相呼應しての進擊に敵陣は非常な混亂に陷り戰意を喪失して午前十一時頃多數の死體を遺棄して西南方淸水堡、正口村方面に雪崩を打つて潰走しこゝに僅々十數時間にして陝西北端部の何柱國軍を完全に擊破し、輝しい戰史の頁を飾つたのであつた

オーストリーのナチス騷擾

墺臨時首相の要請で獨國防軍出動す

機械化部隊出動、空軍待機

【ベルリン十一日發國通至急報】ドイツ政府は十一日深更ザイス・インカート臨時首相はオーストリー臨時政府の名においてドイツ政府に治安維持方を依賴し流血の慘を廻避するためドイツ國防軍のオーストリー出動を要請したと發表した

【ベルリン十一日發國通至急報】ドイツ國防軍機械化部隊の一部は十一日夜遂にオーストリー國境を通過し、空軍は全力を擧げて待機の姿勢を取つてゐると確聞する

リンツ市に進入す

【プラーグ十一日發國通】ハヴアス通信社プラーグ支局の報道によれば、獨墺國境附近に集結したドイツ軍は十一日夜に入ると共に遂に國境線を突破リンツ市に進入したと云はれる

國防軍に國境嚴戒命令

【ミユンヘン十一日發國通】ドイツ政府はオーストリー國內不穩狀態に備へ十日深更突擊隊員に獨墺國境地帶に集結を命令したがさらに十一日に至り國防軍にも國境地帶警備を嚴重にするやう命令を發した

大統領に辭職要求

【ウキーン十一日發國通】國民投票問題を契機としてドイツの援助の下に一擧政權乘取りに成功したオーストリー・ナチスはシユシユニック首相の辭職に滿足せず、從來オーストリーの獨立維持に强硬態度を堅持して來たミクラス大統領に對しても辭職を要求したと傳へられる、但しミクラス大統領はあくまでその地位を固守する決意といはれる

獨の要求で墺內閣總辭職

前內相に組閣を委囑

【ウキーン十一日發國通至急報】ハヴアス通信社の報道によれば、ドイツ政府は十一日オーストリー政府に對しシユシユニック首相の辭職を要求するとゝもにインカート內相を首班に內閣を改組せよとの最後通牒を發し十一日午後五時までに回答を要求した

【ウキーン十一日發國通至急報】シユシユニック內閣は國民投票決行發表によつて惹起された國內不安は收拾することが出來ず、十一日夜に入つて遂に總辭職を決行した

【ウキーン十一日發國通】オーストリー大統領ウイルヘムミクラス氏は十一日深更オーストリー・ナチスの領袖ザイス・インカート前內相に對しシユシユニック前首相の後任として後繼內閣組織を委囑した

國民投票延期

【ウキーン十一日發國通】オーストリー政府は十一日午後ラヂオを通じ來る十三日の國民投票を延期する旨發表した

英緊急閣議開催

【ロンドン十一日發國通】英國政府は十二日午前十時半首相官邸に緊急閣議を開催、シユシユニック內閣の總辭職に伴ふ中歐政局の動向につき重要協議をとげることゝなつた

墺祖國戰線の兩首腦亡命

【プラチスラバ（チエッコスロヴアキア）十一日發國通】オーストリー祖國戰線の首腦で反ナチス派の急先鋒たる前運輸相フリッツ・シユトッキンガー氏及び祖國戰線總務部長ギドテニナット無任所相はそれ〴〵家族を同伴、十一日夜ウキーンからチエッコスロヴアキアのブラチスラバ市を通過ブダペストへ向つた、兩氏ともハンガリーへ亡命するものと見られる

外粉輸入許可か

經濟部では十一日午前十一時より中銀俱樂部において小麥並小麥粉價格の調整につき大手筋との懇談會を開催し最近における市場の奔騰、需給ならびに取引關係等の實情を詳細聽取すると共に今後における市價の騰勢抑制策につき種々隔意なき意見の交換を行ひ當業者の協力を求めるところあつたが、その結果當業者の要望をも考慮して今後における小麥、小麥粉の需給圓滑を圖ると共に一般消費階級の利益を擁護する建前から從來貿易統制法ならびに爲替管理法に基き禁止的制限を行つて來た外粉輸入に對し近く或る程度の輸入許可の實行に着手することに方針決定を見た模樣である、即ち當局では過般哈爾濱取引所に對し製品並びに原料手持ちの豐富なるものゝ過度の買進みに對して警告を發し思惑取引に對する資金の供給を制限せしめると共に業者の自治的統制も奨勵した結果、數日來小麥、小麥粉市價は共に稍々軟調を呈しつゝあるも、尙他の農產品に比すれば昨年度約十萬トンの國內小麥の增產を見たにも拘らず、その騰貴率は跛行的に大きくこのまゝ放置するときは滿人層の生活に多大の負擔を加重することになるのでこれが合理的調整の必要を痛感されてゐたものである、而して當局の意向としては小麥、小麥粉市價が今後なほ騰勢を持續するにおいてはこれが徹底的抑壓を斷行する方針で、近く暴利取締法の改正强化を行ふ模樣である

總動員法委員會（續き）

【東京國通】總動員法案委員會は午後二時四十分再開

眞鍋勝氏（民）人物の總動員計畫は出來てゐるのか、所謂日本精神を體得した人を適所に用ひるやう教育方針を改めねばならぬと思ふが文相の所見如何

木戶文相　わが國の教育方針は教育勅語を遵奉しこれに伴つて行つてゐるが、やゝもすれば知識偏重に進み人格の點に缺くところあるので教育審議會を設けて教育方針の再檢討を行ひ將來の飛躍に備へるため努力してゐる

眞鍋氏　さらにドイツにおけるナチスの教育政策を引例してわが國大學に學問の自由なしと認めるが如何

木戶文相　わが國はドイツと國體を異にしてゐるので學問の自由が政策によつて支配されるやうなことは過去も將來もない、しかし學問の自由は國家の內において行はれるのであるが、わが國に反するやうな學問は許されない、從つて國體と相反せざる程度において學問の自由は許されてゐる

猪野毛利榮氏（政）本法案がなければ日本は戰爭に際して立ち行かないのであるか首相の所見如何

近衞首相　近來の戰爭に鑑みて本法が是非とも必要なためである

猪野毛氏　何故樞府の諮詢を奏請しなかつたか

近衞首相　從來の慣例として本法の如きは樞密院の諮詢を仰がない、しかし樞密院を輕視してはゐない、政府の責任においてやつてゐる

山崎常吉氏（日革）議會終了すれば首相はその職を辭すると傳へられるが如何

近衞首相　內外重大時局に際して大命を拜し微力を捧げ御奉公するの決心を持つてゐる又困難なる時局收拾に私は特に責任を感じてゐる

川崎末五郎氏（民）保障委員會を決議機關とし審議會を諮問機關とした理由如何

靑木次長　保障委員會は金額を決定するものであるが審議會は重要事項を審議するものであるからかゝる委員會の先例に倣つて諮問機關としたのである

川崎氏　勅令內容はこの審議會に附するつもりか

近衞首相　附するつもりである

宮脇長吉氏（政）戰時は必ず本法を適用するのか

杉山陸相　情況によつて適用する

宮脇氏　本法を將來惡用するものなしとせずよつて本法の第一條を「國家總動員とは大本營を設置すべき戰時又は事變云々」と修正する意思なきや

杉山陸相　條文を修正する考へは持つてゐない、しかしこの法案は平時において發動することあり、第二十一條以下を發動するものは第二十條の準備計畫を進めるために發動することもある

宮脇氏　本法は統帥權干犯にはならぬか

杉山陸相　統帥權の干犯にはならぬ

宮脇氏　しからば本法第五條には「軍機に關するものを除く」とあるのは如何

杉山陸相　軍機軍令は憲法第十一條の統帥權に關するものは純然たる軍機軍令であり、本法においてさす軍機とは憲法第十三條の編制大權をいふ

宮脇氏　瀧總裁はかつて「軍機、軍令に關するものは統帥權」と言明して居るが如何

瀧總裁　「軍機、軍令は統帥權」といつたので「關するもの」といつたのではない

宮脇氏　本法には現に第五十條で「軍機に關するものを除く」とある、政府は何故本法條文を修正せぬか

西岡竹次郎氏議事進行につき發言を求め、政府の答辯に喰違ひあることを指摘し、委員長を通じて政府の善處方を希望し午後六時十分休憩、同八時四分三度開會

山崎恒吉氏　戰時、事變における勞働對策如何

木戶厚生相　一、戰時においては先づ第一に總動員が下り各工場勞働者中に多くの應召兵を出し產業上に缺陷を生ずる
一、軍需工業が盛んになつたこの方面に多數の勞働者を必要とする
一、戰爭終結後の平和產業に對し相當の考慮をめぐらさねばならぬ
右の見地から勞働力の配給調整を行はねばならぬ、これが具體策については目下研究中である

山崎氏　勞働者の向上をはかるため勞働大學設立は考へてゐないか

木戶厚生相　勞働大學設立については未だ考へてゐないが將來の問題として研究する

山崎氏　軍管區（聯隊區）と行政區劃が一致せず種々の不便があるが、これを改める考へなきや

杉山陸相　聯隊と行政區劃を一致せしめる事は既に研究中であつて、たま〳〵今次事變で得た經驗によれば今後の配置に資するところが多かつたので行政區劃と聯隊區を一致するやう何れ現在の配置に變更あるものと考へてゐる

川崎末五郎氏　本法に規定の戰時と刑法第卅一條の戰時と同意味か

靑木次長　同樣である

川崎氏　本法案當初の原案と（戰時）の意義に相違なきや

靑木次長　法律形式上字義を明確にしたゞけである

川崎氏　本法において戰時の字句に勝手な註釋を加へたのは奇怪である

米內海相　戰時は憲法上の戰時と同樣で宣戰佈告から講和成立に至る間をいふ、しかし宣戰佈告前交戰狀態にある場合もあるので明確にしたのである

川崎氏　本法第四條帝國臣民（中略）を總動員業務につき協力せしむと第五條帝國臣民を徵用して總動員業務に從事せしむとの相違如何

靑木次長　第四條は臣民をして一切を擧げて從事せしめるものであり、第五條は本務の傍ら總動員業務に從事せしめるのである

猪野毛利榮氏（民）對支中央機關が設置されるとすれば外交一元化に反しはしないか

廣田外相　外交の一元化は保持したい、又中央の意思を調整する打合せ機關を設けたい

猪野毛氏　本法運用の中央機關の長官は文官か武官か

杉山陸相　最も適當な人を擧げて長官とする

今井新造氏（第一控）關係中員中不穩當な言葉を使用することにつき一席辯じ、川崎末五郎、西岡竹次郎兩氏より夫々政府の態度に誠意なきを難じ、眞摯なる答辯を要望して午後十時卅分散會した

人事往來

着京
▲鈴木揆一氏（會社員）同帝都ホテル
▲林京憲價氏（軍囑託）同
▲久保田豐氏（鴨綠江水電事務所）十一日來京ヤマトホテル
▲中西貞一氏（會社員）同國都ホテル
▲大丸勝一氏（同）同中央ホテル
▲宇宿敬次氏（同）同
▲河瀨松三氏（官吏）同
▲野田淸一郎氏（旅順工大學長）同滿蒙ホテル
▲田中乾一氏（會社員）同
▲小崎文人氏（官吏）同國都ホテル
▲高木廣一氏（官吏）同蓬萊ホテル
▲田代茂氏（滿鐵社員）同
▲中村久氏（同）同
▲高木茂氏（會社員）同大都ホテル
▲濱田茂雄氏（同）同
▲坂本爲次郎氏（同）同
▲三倉誠吉氏（同）同
▲藤尾仙次氏（淺野セメント）同
▲根本富士雄氏（會社員）同
▲中村軍良氏（官吏）同新京ホテル
▲山口四郎氏（滿鐵社員）同
▲川崎文哉氏（官吏）同國際ホテル

出發
▲三瓶軍彥氏 十一日東京へ
▲後藤恒夫氏 同
▲牧野豐助氏 奉天へ
▲大塚千十郎氏 同
▲根橋禎二氏 大連へ
▲生野稔氏 同
▲矢野喜隆氏 哈市へ
▲栗本秀顯氏 奉天へ
▲舟田淸一郎氏 牡丹江へ
▲藤本實氏 大連へ
▲久葉壽治氏 哈市へ
▲黑田勝正氏 大連へ

その日〳〵

□ わが體制財政においても堅く、敵の崩れ行く戰線と對比される
□ 漢口に足らぬもの石炭のみかは、落日支那の枯葉の一葉現たり
□ その漢口の陷落するのは、どうやら神武天皇祭頃でもあらうか
□ 獨墺國境に動く風雲、歐洲の現狀打破はこのあたりから一歩を進めるか
□ 東に日本、西に獨逸、爛漫たるこの春は兩國で滿喫する事に試らう

滿洲國領事館員に ソ聯の壓迫激化
日夜ゲ・ペ・ウを尾行せしむ
近く本國政府に嚴重抗議

ソ領チタ、ブラゴエ兩市駐在滿洲國領事館員に對するソ聯官憲の國際信義を無視せる不法壓迫は枚擧に遑なく、つひに儉烈化し最近現地領事より哈爾濱に達した報告によればソ聯官憲は雜貨商人に對して滿洲國領事館員への食料品、野菜など生活必需品の不當不賣を強要し、違反者は嚴罰に處する旨の秘密指令を發すると≻もに鐡道局に對しても乘車券發賣停止を命じたといはれ、他方領事館員の身邊には日夜ゲペウを尾行せしめ徹底的大がゝりな監視に當らせ計畫的暴壓手段を繰返しつゝあり、これがため滿洲國側出先外交機關の業務遂行不能は勿論、今や館員一同饑餓線上に彷徨するの重大危殆に直面するに至つた、滿洲國政府においては問題を重視し河野外務局理事官は現地の眞相調査のため十日新京より來哈、北滿特派員公署において上野事務官・協議を進め、前後對策に腐心しつゝあるが近く同理事官の調査報告を俟つて駐哈ソ聯領事館を通じ本國政府に嚴重正式抗議を發するものと觀測され成行は頗る注目されてゐる

今後立看板類は 一定場所に限定
映畫館組合から街頭美化運動

新京に於ける立看板及び廣告類は從來設置場所及形體等不統一で中には甚だ不體裁のものもあり都市美觀上からまた交通上支障を及ぼす事もしばしばあつてかねてこの弊を除去するため昨年來關係機關に於て對策研究中であつたが、今回新京映畫館同業者は積極的に乘り出し過般會合協議の結果これ等亂立せる立看板廣告類を一定の場所に統一するため集合廣告揭載所を市內十四ケ所に設置することに決議十二月代表者は中央通署保安係に出頭當局の意見を求めたが、大體諒解を得たので兩三日中正式出願、認可あり次第着工加及的速かに實現すること≻なつたが、適切なる企てとして頗る注目されてゐる

明朝南下 けふ四時廿分 遺骨凱旋
今月から公會堂で燒香

皇軍戰歿將士御遺骨十二日午後四時二十分哈爾濱方面より四十八柱七時三十五分吉林より四柱到着せられ記念公會堂に於て御通夜の儀執行十三日午前十時半出發南下せらるゝが在郷軍人會、國防婦人會、及び一般市民は無言の勇士の凱旋に對し最高の感謝と敬意を表すべく、特に御遺骨御通路及び安置所に當る吉野區敷島區內各町會は中央通より吉野町を公會堂に至る御通路兩側各戶は弔旗を揭げ御通過の節は店員全部表に整列迎送すること、午後八時卅分の讀經並夜半迄のお通夜には各戶必ず一人宛參列し夜半より翌朝十時出發までの御通夜は各町會より代表者を出し時間割を定めて奉仕することを申合せ、其他各團體何れも出來る丈け多數參列し、以て護國の英靈を慰むる筈である從來の安置所太子堂は會場狹隘の爲全市民の誠意を容れることが出來なかつた、今月より記念公會堂を安置所とすることに改めたので、廣く全市民の參拜を希望されてゐる

滿鐵新舊支社長 事務引繼

滿鐵新京支社長に新任した平島理事と鐵道總局次長に榮轉した前支社長山口十助氏の事務引繼は十二日午前十時から支社長室で行はれたなほ山口氏は十七日午前十時新京驛發はとで正式赴任することになつた【寫眞は新舊支社長の事務引繼ぎ】

警察職員に 衛生思想普及

首都警察廳衛生科では衛生取締りの萬全を期するには先づ第一線に活動する警察職員に對し衛生思想を徹底せしめなければならぬとの見地からこれ等警察職員の衛生知識補修のため十四、十五日の兩日午後一時より協和會館に於て衛生思想宣傳映畫を映寫し管下全職員に觀覽せしめ馮衛生科長、磯部博士が說明に當つて之れが思想の向上を圖ること≻なつた、尙映畫は約三時間に亘つて映寫されるが今回は警察官を主體とするもので一般には公開を禁じてゐる

懸賞金を獻金

曩に協和會中央本部で募集した滿洲建國映畫「思想篇」シナリオに二等に當選し賞金三百圓を獲得した「懷戀」の作者奉天省西豐縣第四區和隆村小學校教員李世鈞氏は十二日協和會中央本部宛賞金の內三十圓を國防獻金にと申込んで來た

中銀各課對抗 リレー競爭

滿洲中央銀行では非常時局下に於ける青年社員の意氣振興のため十二日中央銀行—中銀倶樂部間三千七百米各課對抗リレー競爭を擧行、各課より選ばれた五十余名の選手は應援に送られ午後二時半中銀前を第一中繼所寶山百貨店に向つてスタートした、なほコースは銀行前—寶山百貨店—軍會司部前—忠靈塔—興安病院—中銀倶樂部

熱河丸に天然痘

【門司國通】十一日早朝大連から門司に入港した日滿連絡船熱河丸乘客溝川としえ（二〇）さんが航海中發病、檢疫の結果天然痘と決定したので彦島消毒所に隔離され、八百八十餘名の多數船客は船內に足止めを喰ひ埠頭の消毒に大混雜を呈してゐる

飲食品を筆頭に 愈よ上向の物價
二月中の新京生計費指數

滿洲中央銀行調査—二月中の新京生計費指數（康德三年平均を基準）は舊正明けの商內閑散にも拘らず先高人氣に支配され急騰し、總指數は一一二・四九と遂に一一〇のバーを上廻るに至つた、これを前月に比すれば二・七九%、前年同月に比すれば五六・六%の高位に當り目先尙强氣にある、費目別に對前月と比較考察するに

類別	指數	對前月比%	對前年同月比%
飲食品費	一三〇・八八	（十）五・三	（十）八・〇六
被服費	一〇九・八四	（十）一・七七	（十）四・三六
光熱費	一〇三・五五	（十）〇・七八	（十）二・九〇
住居費	一〇四・三	—	（十）二・三
雜費	一二〇・一八	（十）二・一六	（十）四・九一
總平均	一一二・四九	（十）二・七九	（十）三・六六

飲食品費は糧食品類が小麥の騰貴による麥粉高を中心に白米も出廻薄が加はつて上騰しさらに高粱、粟もそれぞれ昂騰し、副食品類にあつても蔬菜類が季節的關係に基き漸く下落したのを除き他の鷄卵類魚介類等々も騰貴し嗜好品類は煙草類が中間商人の買占めで上騰して五・一二%の大巾騰貴を示し、被服費の騰貴はス・フ混紡問題による綿糸布類の騰貴により又雜費は飲食品費高による交際費の上騰によるものであつた、なほ光熱費はほゞ保合、また住居費も保合であつた

接客業者の 健康診斷統一
一般接客と藝酌婦に分ち

民生部保健司防疫科では防疫國策の線に沿つて種々の取締規則を公布し治外法權撤廢後の滿洲國防疫陣の强化衛生思想の普及徹底に努力し來つたが、この度花柳病、傳染性疾患の撲滅取締りを企圖、從來滿洲國で實施せられてゐた各種取締規則に改正を加へ治外法權撤廢前關東局で實施してゐた各種接客業個々の取締規則を綜合統一し極めて廣範圍に亘る取締り規則の立案に着手今月末迄には公布實施をみることとなつた、卽ち、この取締規則に於て接客業者と稱するは

第一類
一、料理店及飲食店（特殊飲食店を含む）營業從業者
二、宿屋、下宿屋營業從業者
三、興行場、舞踏場及遊技場營業從業者
四、理髪業從業者
五、鍼、灸、按摩業者
六、獸乳搾取及乳製品製造販賣業從業者
七、給水業從業者
八、飲食物製造販賣業從業者
九、其の他省長に於て必要と認むる者

第二類
一、藝妓
二、酌婦

等の凡ゆる接客業者を包含するもので今迄日本でも例をみなかつた劃期的なものとされてゐる、尙第二類接客業者に對しては健康診斷の有無に關し檢診を行ふこととなつてゐる

資源事務打合せ

昨年十二月一日から施行せられた資源調査事業の全滿に於ける實施情況に付いて曩に石尾、田中兩事務官を各省に出張せしめて實査したが一層地方機關の督勵及びその職員の調育の緊要を認め十二日午前九時から內務局、民生部、經濟部、產業部、交通部三十余名參集、各部局の資源調査事務擔當者打合會を開催、徐統計處長その他係官出席、徐處長の挨拶、近藤科長の左記事項の說明があり協議に入り午後一時終了した、なほ第二回打合會は來る廿四日から三日間に亘つて開催の豫定である

打合事項

（1）各部、省公署資源調査事務擔當者打合會開催の件

資源調査は昨年十二月一日より實施せられ之に伴ふ諸法令は旣に公布濟なるが理解判斷の相當困難なるものありて調査の實施に當る地方諸官署（特に省公署、縣公署）に於ては調査事務進行上難澁遲滯せる向あり本調査の重要性に鑑みるも之を等閑に附す可からず仍て近く（三月二十四、廿五、二十六日の三日間）之等省公署に於ける資源調査事務擔當者を中央（國務院總務廳）に召集し調査に必要なる疑問事項の說明並協議を遂げんとするも之が說明並に協議に關しては總務廳統計處は本調査の統轄機關たるの性質上夫等の統轄的事項に當るものにして必然的に各調査事項の細目的事項の說明並に協議に關しては當該所管各部局が其の說明並に協議の衝に當るを要す仍て各部局に於て當日（廿四日）迄に可及的に所管事項の細目に付地方官署の調査遂行に起り得べき事項の註解的印刷物、資源調査義解各論を作成準備し當日は口頭に依り說明以外に印刷物をも配布し一層不明なる部分の理解に便ぜられ度

（2）各省公署主催市縣旗公署資源調査事務擔當者打合會開催に關する件

調査實施の地方官署中市縣旗公署に於ては省公署に比し調査要員の不足は更に甚しかるべく之が對策として質的改善を圖るは必然的急務たるべく本調査實施せられて日尙淺き現在としては全滿の各省公署に於て各市縣旗公署の調査擔當者を召集して本打合會を開催するは理想なるも本年は全滿の主要省公署に限定して附近の各省管下の市縣旗より開催地の省公署迄で可成本調査要員が出張して打合講習を受くべく講師は中央各部等より派遣し講師及要員派遣に關し旅費を要する場合は夫々所屬機關の負擔とし本講習會の斡旋統轄は總務廳統計處之に當り本會は國務院訓令第三號地方統計講習會（康德五年一月七日公報登載）とは別個にして左記に依り開催せんとす

A開催地 吉林市、齊々哈爾市、哈爾濱市、奉天市、承德縣城の五個所とし次表の各開催地の隣接省の資源調査要員を當該開催地に召集するものとす

▲吉林市 吉林省、間島省、通化省
▲齊々哈爾市 龍江省、黑河省、興安東省、興安北省
▲哈爾濱市 濱江省、牡丹江省、三江省
▲奉天市 奉天省、錦州省、安東省
▲承德縣城 熱河省、興安西省、興安南省

B講習期間 二日間乃至三日間にて四月中旬より五月上旬の間に實施す

（3）資源調査の趣旨徹底方法の件

我が國に於ては本調査の實施後日尙淺く其の趣旨徹底せざる爲民度低き一般被調査階級たる國民大衆は官署に於て其の結果を他に漏洩又は稅金徵收其の他に流用せられんことを恐れて安んじて正確なる申告を避ける等は本調査實施の目的に反するものにして之を防止せんが爲に本年二月四日國務院佈告第一號を以て本調査の趣旨徹底を期し居るも尙所管各官署に於て適宜之が趣旨徹底に關する實施を計られ度

（4）資源調査要員講習に關する件

本件は前述一二の兩項に亘つて說明濟にして更に說明を要せず

（5）資源調整に關する其他協議事項

A資源調査事務組織に關する事項

資源調査の連絡指導統轄事務は官房的事務として部省縣全局の立場より事務を調整し遺憾なきを期すべく少くとも左記事項は官房的一科股に於て綜合管掌するを便なりと思惟す

イ資源調査の連絡指導統轄に關する事項
ロ統計及統計調査の連絡指導統轄に關する事項
ハ總動員計畫の連絡指導統轄に關する事項

以上の如く省縣當局に於ては右の旨に從ひ速かに資源調査事務處理組織の系統化に努めらるゝ樣取計られ度

B資源調査法令例規制定の趣旨目的は「從來の我官廳調査の實跡に鑑み之が體系化を圖り以て實用に適する諸資料—基本國策特に總動員計畫の樹立遂行に必要なる諸資料—を計畫的能率的に整備せんとする」に在り從て諸調査にして調整すべきもの多かるべし、各部、省縣當局に於ては此の趣旨に鑑み克く從來の諸調査を調整して官廳調査の合理化能率化に努め之に伴ひ資源調査所要經費を自ら調整其の充實を圖り以て國家重要基本調査の實施をして遺憾なからしめられ度尙事務量增加に伴ふ所要經費は別途考究の上監督官廳を經由して內務局、國務院當該各部及當廳に連絡、遺憾なきを期せられ度尙資源調査票其の他資源調査に要する所定印刷用紙に關しては當該所要官署の經費負擔に於て國務院營繕需品局より配給を受くべきに付爲念申添ふ（當廳より二回に亘り公函を以て通達濟なり）要するに所要經費の調整當否跡を示し順次經費支途の合理化を圖り度所存なり

C資源調査證票の發給に關する件

特別資源調査に要する證票は勅令を以て其の樣式を規定せられ當廳其の發給事務に當る右證票の濫用は國民の私益に關する事甚大なるべきに鑑み地位低からざる當該官吏又は吏員にのみ發給せらる筈一縣當り三名以內、一省當り十名以內に發給する豫定なり（康德五年一月十五日總統資九號一二「資源調査證票發給に關する件」）を參照申請あり度

宮崎屬官尉靈祭

北支の戰鬪に於て名譽の戰死をとげた宮崎屬官の慰靈祭は總務廳主催で十二日午後二時から觀町太子堂に於て神吉次長葬儀委員長のもとに擧行された

同君は多年國務院總務廳官房文書科政府公報係に勤務し福岡縣三井郡上津村出身〇〇部隊〇〇隊に屬して北支に從軍し各地に轉戰して其の勇壯活潑なる性質と大膽機敏なる動作により事變下における青年學校出身者の特色を發揮してゐたが去る二月十日山西省〇〇附近の戰鬪に於て〇〇隊の一部が寡兵を以て十數倍の敵に當つた時力戰奮鬪其の熟練せる射擊により多數の敵を殪したがたまたま飛來せる敵彈のため壯烈なる戰死を遂げた

看護婦養成學校 四月上旬開校

新京特別市公署が豫てより準備を進めてゐた看護婦養成學校は愈よ四月上旬開校の運びとなつたので左の規定に依り生徒を募集することとなつた

一、募集人員約二十名
二、募集資格 日滿人共滿十五才以上日人、高等小學校卒業以上滿人、國民優級學校卒業以上日語を解する者
三、修業年限及待遇 修業年限二ケ年修學中は寄宿舍、食費、被服、手當を給與し卒業の上は當醫院の看護婦に採用し其成績に依つて相當の日給を支給す
四、試驗期日 新京、康德五年三月二十七日午前十時より新京特別市立醫院內、大連、康德五年三月三十日午前十時より場所は直接本人に通知す
五、試驗科目 人物試驗、口頭試問、身體檢查
六、出願書類、締切期限用紙、規則書及其他詳細に關しては郵券二錢封入の上新京特別市立醫院事務科庶務股宛送付のこと願書は昭和十三年康德五年三月二十五日迄新京特別市立醫院事務科庶務へ提出のこと

星野長官一行 十六日發慰問に

滿洲國總務長官星野直樹氏一行は第一線軍警慰問のため十六日午後六時三十分新京驛發あじあで興安東北省方面に向ひ二十二日歸京の豫定

坂本俊馬氏離京

滿京中の報知新聞取締役坂本俊馬氏は十二日午前十時の列車で離京した

佐藤滿鐵理事

滿鐵理事佐藤應次郎氏は事務打合せのため十二日午前七時の列車で來京

長通路警務主任

かねて缺員の長通路警察係主任の後任として左の通り十日付を以て中央通署土師司法係主任が榮轉すること≻なり十二日發令あつた

長通路警察署警務係主任を命ず
中央通警察署司法係主任 警佐 土師四郎

西本願寺行事

〇日曜學校……午前十時より 演題「聞くこと」 田中一誠
〇日曜講演……午後二時より 演題「長生不死の神方」 光岡慈昭
一般來聽歡迎

日本基督教會

一、日曜學校 午前九時半
一、聖書學校 午前九時四十分
二、朝の禮拜 午前十時四十分 說教「日用の糧」 石川牧師
一、夕拜 午後七時半 說教「キリストに有る家庭」 石川牧師

市民早起會行事

日の出を拜する集ひ 十三日日曜、日の出時刻午前六時五十九分西公園誠忠碑前 右終つて忠靈塔參拜

あす（十三日）

▲武器なき戰爭展、寶山
▲日露戰役記念展、圖書館
▲戰歿勇士遺骨離京、午前十時三十分

今晩の主なる放送

七、三〇國民歌謠（大阪）獨唱新實愛子
七、四〇講演（東京）「中古水軍の戰術に就て」小笠原海軍中將
八、〇〇舞台劇（東京）—東京劇場より中繼—「愛國行進曲」市川猿之助外大ぜい
九、〇〇管絃樂（東京）日本放送交響樂團

滿鐵社員對抗 卓球大會

新京滿鐵社員聯合會青年部、滿鐵運動會新京支部共同主催各分會對抗卓球大會は十三日午前十時から白菊倶樂部で開催されるが出場は ▲用度▲貨物▲櫻木校▲工務區▲支社C▲同A▲西廣場校▲錦丘高女▲支社B▲驛▲新京醫院▲中學▲用度A▲駐在 の十四チームである

新映畫評判記 東寶、松竹の三本

"風の女王"

片岡鐵兵の原作はありふれたメロドラマと異つた新しい感覺を盛つてある上に野田高悟の脚色またこの種の作品を生かすことを知り、粗雜とはいひながら最後までぐん／＼たゝみ込んであるのだから失禮な話だが佐々木康監督これで相當なものが作れなかつたらどうかしてゐる。でまあどうにか最後まで新派悲劇的な調子を出さず飽きずに見せるから部分的成功といつておく。部分的に見たらまだ／＼。あれだけの配役陣を自由に驅使出來なかつたのは彼の爲に悲しむべき事で一層の精進を望んでやまない次第、主演者何れも持味を充分に生かす事なく平凡に終始して、特に佐野周二の靑年專務は弱々しく浮はついてゐて見ておられない之がこの映畫の致命傷である三宅邦子また生彩なく、高杉早苗が樂にやつてゐるといふだけのことで、性格の深みがないのはこの場合要求する方が無理か、僅かに笠智衆が色敵として變つた演出を示してこの人多方面に使へるの感事を喜ぶだけ。森川まさみは々深く將來に期待を持たせる與へられた役を精一杯にやつてゐる、努力次第で水準線に達せられるであらう。娯樂作普通程度、長春座上映中（英）

"鐵腕都市"

始め笑はせ、終りに泣かせ「正しい鐵腕」を强調しやうとしたものであるらしいのだが、主人公となつて登場する新聞記者が、どうにも馬鹿としか思はれない、やうな性格や行動をもつて、平然と畫面を横行するのだから困る。今時こんな新聞記者がゐたなら笑ひものだ、アメリカ映畫の眞似もいゝが、これは飛んだ眞似事だ、相も變らぬ東寶さんの荒仕事、岡讓二などゝいふ大スターを何時まで殺してゐる氣か。渡邊邦男監督作品、帝都キネマ上映中（N生）

"人斬り伊太郎"

人斬り伊太郎は手に負へぬ渡り者、無頼で過去に多くの人々を手にかけてゐるので、さて「何の某の仇」と言はれても心當りがない、そして「腕と運とは別だ」とうそぶいてゐるのである、武士でないのだから仇と狙ふ孝子に討たれてやる必要はないのである運が惡いから相手は斬られたのであるといふ態度――長谷川伸の原作は知らないのであるが、かういふ處世態度を持つ男はこの人の原作になら出て來さうである、然しこの映畫の脚本（泉治郎吉、藤井滋司）にはこの處世態度が充分に語られてゐない、「腕と運とは別だ」といふ言葉だけはあるが、この言葉の意味を裏づける男の行動が見當らないのである、發末で武士二人がこの伊太郎を前に泣き寢入りをする樣も、これでは何んのことかさつぱり判らない。奇妙な持論が伊太郎といふ人間の行動をとほして實證さるゝところに始めて持論の面白さがある筈なのであるが、この點全然此映畫は上すべりをしてゐる。古野榮作の演出は好調だが中程心中藝者の兄貴が出て來て伊太郎と會ふところは可笑しい。好太郎は伊太郎の上つ面だけの演技では可、持論を吹き込んだらどれ丈けの演技を見せたらうか？ 題材は面白いが生かされてゐないから添へものとしての普通作を出でない。長春座上映中（N生）

浪曲界の雄 吉田奈良丸來演 十七、八日公會堂

五座長浪曲競演大會に次ぐ浪曲ファンへの贈りものは大もの吉田奈良丸の來演である、期日は來る十七日より二日間會場は記念公會堂と決定してゐるが、愈よ圓熟の境に入つた奈良丸師の妙節は陽春を飾るに相應しい感銘の舞台を豫想せしめる、今回は新作讀みものとして「北支の花盲目血染の傳令」を呼びものとして熟演、非常時下浪曲界の烈々たる意氣込みを傳へ樣とするもので左記豪華陣容と相まつて華やかに旺んな軍國調が謳はれることであらう【寫眞は吉田奈良丸】

（陣容）天龍軒大州、廣澤玉藏、雲一文字、廣澤小虎吉、吉田月丸、吉田奈良駒

サボテン

最近哈爾濱のカフエーサルバトーレから銀パレスにやつて來たラン子といふぽつてりした可愛い娘がゐる▼口の惡いお客さんから淫猥のランだらう亂暴のランだらうなどゝからかはれ▼違ふワ、花の蘭よ美しい花である蘭のランよと必死になつて辯解してゐた▼カフエーイナリのマダムこの前ある男に頬を張られ旺んに口惜しがつてゐたが「でも結局男にはかなはないワネ」と女らしいことをいつてゐた、女は須く女らしくあるべし双肌ぬいでタンカ切るよりその方がよつぽどいゝんだよ▼この前仙人掌子に內緒ばなしを聞かれてこゝで書かれた松竹の千代子その翌日からぱつたりカフエーに來なくなつたと▼仙人掌子も罪なことをした別に惡い氣持で書いた譯ではなかつたんだが、許せ！

雜音

十日寫眞替りの新キネ帝キネ二館は軍人、出征遺家族へのサービスが利いて、客足を見せた、帝キネでは「大陸を貫く」の活劇調が喜ばれてゐた▼長春座今週の初日は平凡なスタート、二本ともスターヴアリユウはあるのだが低調な現象だ、來週は「巴里の暗黑街」が登場するが、十七八兩日の初日二日目にはアトラクションとして藤山一郎と御門順子の唄が入ることに決定した▼朝日座にけふから「寶島總動員」と「極樂三度笠」の日活二本立▼豐劇「家族會議」「荒川佐吉」の初日は祭日あけスタートにかゝはらず八分通りの入り、このカブリ方尻上りを豫想せしめる

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五十錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

ナチス派による 墺新内閣成立

閣僚顔觸れ發表さる

【ウヰーン十二日發國通】シュシュニック祖國戰線内閣總辭職の後を受けてナチス派内閣組織に着手した前内相インカート氏は十二日早朝遂に組閣に成功し、次の如き閣僚の顔觸れを發表した、首相インカート、副首相ホルステナウを除く全閣僚はすべて新任で、大部分ナチス派をもつて固めてゐる

首相兼國防相インカート、副首相ホルステナウ(前無任所相)外相フォイステ、法相ヒューベル、文相メンギン、社會福祉相グーリー(ヘ)農相ラインターレル、商相兼交通相フイシユベツク

墺政府經過發表

【ウヰーン十一日發國通】シュシュニック内閣の辭職によつて最高潮に達したオーストリー獨立の危機につきオーストリー政府當局は十一日夜左の如くその經緯を正式に發表した

ドイツ政府の要求は人民投票は絶對的秘密投票たるべしといふにあり、オーストリー政府もこれに同意した、同時にドイツ政府は人民投票の延期を要求したがオーストリー政府は之に對して意を表明した、次でドイツ政府はオーストリー政府に對し單に以上のドイツの要求を容諾するのみでは不十分なりとしさらに

一、シュシュニック首相の辭職
一、ナチスによる新内閣の組織
一、ドイツに亡命中のオーストリー・ナチス强硬分子の歸國許可

の三條件を要求した、シュシュニック首相は直にミクラス大統領と會見しドイツ政府の要求條項を報告協議をとげたが、ミクラス大統領はドイツの要求受諾を拒否、同時にオーストリー軍隊に對してはドイツ軍がオーストリー領土内に進入して來た場合絶對に抵抗せぬやう命令を發し、同樣の命令は全國の地方當局に對しても發せられた、ドイツ政府は以上二回の對墺要求を續つて十一日午前六時、さらにオーストリー政府に對し第三次の最後通牒を發しシュシュニック首相後任として内相の組閣を要求した

墺臨時首相放送

【ウヰーン十二日發國通】シュシュニック首相の辭職は十一日夜ドイツの最後通牒期限が切れるや否や直ちに發表され、それと共にシュシュニック首相はラヂオを通じてオーストリー全國民に悲痛な訣別の辭を述べて臺閣を去つたが續いてザイス・インカート臨時首相は同じくラヂオを通じて非常時における國民の自重を要望して左の如く述べた

余はオーストリー國民に對し最も冷靜且つ訓練ある態度を要望して已まぬ、全國民は何時までも政府の處置を信頼して一糸亂れぬ統制ある行動を採つて戴きたい、ドイツ軍がオーストリー領内に進入して來た場合如何なる種類の抵抗と雖も絶對にドイツ軍隊に加へることはならぬ

前首相逮捕さる

【ウヰーン十二日發國通】オーストリー前首相シュシュニック博士は十二日午前官憲の手で逮捕された、逮捕の理由はシュシュニック博士の身邊に危險が感ぜられるので保護監禁したといふにある、シュシュニック博士以外の前閣僚一同も未だウヰーンに居るものと信ぜられるが、安否は判明しない、なほウヰーン前市長シュミット氏は祖國戰線派勞働組合に武器を供給した廉により十二日オーストリー官憲のために逮捕された

ヒ總統の重大宣言

國防軍國境内へ進軍

【ベルリン十二日發國通】ゲツベルス宣傳相は十二日正午ラヂオを通じ獨墺兩國民に宛てオーストリー出兵に關するヒトラー總統の重大宣言を代讀した、宣言内容つぎの通り

獨逸はシュシュニック政府の暴政、獨逸民族壓迫を見るに忍びず國防軍の出動を決意した、右決定に基きドイツ機械化部隊、空軍及び親衛隊は十二日朝を期し一齊に獨墺國境に進軍を開始した、余は獨逸民族の總統として再び故郷オーストリーの地を踏むことを喜びとするものである

【パリ十一日發國通】アバス通信ミユンヘン來電によればドイツ軍隊は十一日午後十時を期し、隊伍を整へクーフシユタイン、ミツテンワルト、ザルツブルグの三方からオーストリー領内に進入、更に後續部隊は目下南バイエルンを國境目指し蒼々行進中である

【インスブルグ「西部オーストリー」十二日發國通】十一日の夜半から獨墺國境を越へてオーストリー領に入つた獨逸國防軍の一部は、十二日朝つひにオーストリー西部チロル地方の要地インスブルグ市に隊伍堂々入城した

【リンツ(北部オーストリー)十二日發國通】ドイツ空軍はオーストリーの情勢惡化に備へ待機の姿勢にあつたが、國防軍のインスブルグ進入と相前後して空軍二個中隊は十二日午前機翼を連ねてオーストリー領内に飛來しリンツ飛行場に着陸した

獨軍艦エムデンに歸還命令

【コルフ島十一日發國通】ドイツの精鋭巡洋艦エムデン號(五、四〇〇噸)は東地中海ギリシヤ領コルフ島に碇泊中であつたが、十一日本國政府から突如歸還命令に接し上陸中の乘員を歸艦せしめて同日午後直ちに拔錨した

治安維持の爲 軍隊を派遣

獨側見解

【ベルリン十二日發國通】DNB通信社は十一日夜今次のオーストリー政變に關しドイツ側の見解を左の如く發表した

ヒトラー總統は過般ベルヒテスガーデンに於てオーストリー首相シュシュニック氏と會見し最近日を追ふて惡化しつゝあるオーストリーの情勢を緩和し事態の圓滿を解決につき協議の結果二月十二日獨墺兩國間に諒解が成立した、若し兩者の間で決定した方策が忠實に實行されさへすればオーストリーは平和の狀態に立かへることが出來たであらう、然るにシュシュニック首相はこの協定を全然無視し突然オーストリーの今後の政策について國民投票を行ふに決した、その企圖がオーストリーに於るナチスの活動を封ぜんとするにあつたことは明かである、シュシュニック首相は國民投票の執行を獨斷で決定したので遂に内閣の危機避け難い事態となり辭職を決行し、オーストリーの國内情勢は危機に瀕するに至つた、シュシュニック首相の辭職後インカート氏によつて臨時政府が組織され同政府よりヒトラー總統の許にオーストリーの治安を維持するため獨逸國軍の派遣を求めて來た、獨逸政府は單に事態の重大性を認め破局を未然に防ぐ目的からやむを得ずオーストリー政府の要求に應ずるに至つた次第である

ヒ總統乘込か

獨要人續々墺首都へ

【ベルリン十二日發國通】ヒトラー總統はオーストリーの情勢急變に十二日早朝飛行機でベルリンを出發、ミユンヘンに向つた、ヒトラー總統はミユンヘンから更にオーストリーに自ら乘り込むものではないかと見られるが、ドイツ政府筋でもヒトラー總統のオーストリー入國說を別段否定してゐない、ドイツ政府は十二日午前DNB通信社を通じヒトラー總統の不在中はゲーリング空相が總統代理を兼ねる旨發表した

【ロンドン十一日發國通】オーストリー公使館當局は十一日夜ドイツ空相ゲーリング元帥がすでにベルリンからウヰーンに到着した旨言明した、ゲーリング空相は十一日午後十時を期してオーストリー各地のナチス分子の示威運動に對し激勵演說を試みる意向といはれる

【ウヰーン十一日發國通】ナチス黨副總理ルドルフヘス氏は十一日ヒトラー總統の代理としてベルリンからウヰーンに到着、目下オーストリー首相官邸にゐることが判明した、なほオーストリー官邊では空相ゲーリング元帥のウヰーン乘込說を否定してゐる

【ウヰーン十二日發國通】ドイツ親衛隊長ハインリツヒ・ヒムラー氏は親衛隊副長ケイダーリユーゲ氏ならびに總統官房主事オツトー・メイスナー博士等と共に十二日午前ウヰーンに到着した

放送局を占領

【ウヰーン十二日發國通】シュシュニック内閣を倒したオーストリー・ナチス黨員は十一日夜ウヰーン放送局を占領した、之がため同夜ラヂオを通じ全國民に對し今回の經緯につき說明する豫定となつてゐたミクラス大統領の講演は遂に中止となつた

「社會戰線」に解散命令

【ウヰーン十二日發國通】ドルフス首相が創設したオーストリー唯一の公認政黨[illegible]戰線は十二日新ナチス政[illegible]手により解散を命ぜられ[illegible]、これでシュシュニック前[illegible]等のキリスト教社會派の[illegible]は完全に失はれたわけで[illegible]

第二次西安爆撃行

敵十數機と壯烈極る空中戰 七機を粉碎悠々歸還

【北京十二日發國通】十二日午前十一時軍司令部發表=山瀬、寺西兩飛行部隊は昨十一日正午頃銀翼を連ねて西安飛行場を空襲し、壯烈極まる空中戰を交へたり、その結果我は敵機五機を撃墜し、二機を爆撃燒失せしめ、なほ格納庫ならびに附屬設備を爆撃しその主要部分に大損害を與へたることを確認して全機無事悠々根據地に歸還せり

血迷つた共產軍 交城で同志討

【汾陽十二日發國通】わが交城守備隊に對し小癪にも襲撃を試み敗走した敵共產軍は去る廿六日の白晝交城附近の部落で何を血迷つたのか同志討を開始しその上後方山地にあつた敵山砲隊もこの交戰に驚いて同部落に山砲彈の雨を降らし血まみれの同志討となつて双方打撃を被つたことが判明、共產軍の無軌道な暴虐ぶりを遺憾なく物語つてゐる

七百の兵匪殲滅

【南京十二日發國通】十日正午頃南京上流を溯江中の砲艦〇〇は同日正午頃和縣下流約五里の地點で約七百の兵匪を發見、猛砲撃を加へてこれに潰滅的打撃を與へ、右兵匪のため抑留されてゐた食鹽四萬俵(四十萬圓)を滿載せる大型ジャンク二十隻を鹵獲した

山室中將凱旋

【〇〇十一日發國通】江南戰線に不滅の武勳を輝かした山室宗武中將は官民多數の出迎へを受け早春快晴の〇〇日朝〇〇入港の御用船〇〇丸で晴れの凱旋第一歩を印した

蒲州の戰鬪で 敵五萬撃滅

【聞喜十二日發國通】去る九日敵の六十六、七十一、七十二師約五萬を蒲縣の南側地區で撃滅した鯉登部隊は更に敗敵を猛撃、全くこれを四散潰走せしめた、敵の遺棄死體六七百、鹵獲品機關銃十六、小銃六百、手榴彈百三十、小銃彈二萬發、わが損害戰死兵四負傷下士一、兵七、なほ捕虜及び土民の言によれば鄕寧山地には相當の敗殘兵ある模樣である

總動員法案委員會

【東京國通】十二日の總動員法案委員會は午前十時卅分開會

三田村武夫氏(東方) 政府は國策の線に沿うた目標をはつきり定めてかゝらねばならぬと思ふが如何、又警察行政の指導原理を再檢討して靜的より動的に移るべきだと思ふが如何

内相 時局に處する國家の目標は極めて明確である、即ち日滿支の提携を樞軸として東洋平和より延いては世界平和に及ぼすところにある、警察權が思想上にも積極的にやるといふことは當局としては考へてゐない、實情に即して行つてゐることがよいのだと思つてゐる

三田村氏 所有權について鹽野法相に質す

法相 所有權の觀念は公正なる社會生活に即應するやう變つて來てゐると考へる、刑法その他現行法の改正については更に考究したい

三田村氏 今日は經濟活動を擧げて國策のために行はねばならぬ、日產の滿洲進出はその精神と違反するものではないか

商相 國の經濟活動を國防國策の線に沿うて爲さねばならぬことは仰せの通りである、滿洲の資源開發については外資の輸入が重大問題でありこれがためであり、且つクレヂツトを設定する上には種々の拘束が生ずるので自由企業會社である日產の進出を許可したのである

三田村氏 拓務省は外地長官に對し十分監督權を發揮し斷乎たる信念をもつて外地行政を統轄することが肝要と考へるが如何

大谷拓相 努めて内外地一元化の方針を堅持してやつて行く方針に變りはない

宮脇長吉氏(政友) 軍機と統帥權問題に關し前日の陸相の答辯速記録を讀みあげ本法第五十條(總動員審議會)の「軍機に關するものを除く」とあるが、軍機は軍令によるもので勅令に委ねたのは如何なる譯か、統帥權干犯にならぬか

陸相 憲法第二條は編制大權に屬する軍機で動員編制を含んでゐる、審議會に諮問する事項は原料問題とか人の徵用協力の事項で兵器、大砲等がどれ程必要かといふ問題まで諮問するのではない

宮脇氏答辯に不滿の意を表し齋藤隆夫氏(民政)この問題は頗る重大であるから政府は改めて答辯されたい

陸相 本法第二條に掲げた兵器、彈藥、航空機等がどれだけ必要であるかといふことは軍機であるから審議會にかけないが、それ等の原料、材料等がどの位必要か又民需、軍需の關係等をどうするか、工場にどういふ風に配るかはそれに該當しないのである

と前言を繰り返すのみで質問のポイントを避けるので質疑を午後に讓り午後零時五分休憩、午後一時四十五分再開

宮脇氏 國家總動員法運用のため軍需省の如きものを設置する意思なきや

海相 名稱は何となるか不明であるが左樣なことも研究してゐる

宮脇氏 本法の惡用を防ぐため本法第一條を「大本營を設置したる戰時または事變」と改める考へなきや

陸相 第一條は修正する意思なし

宮脇氏頻りに本法公布後の惡用をおそれて陸海兩相の注意を促す

三輪壽壯氏(社大) 本法發動後において今日の政治機構、行政機構は現在のまゝで滿足とするか

首相 現在行政機構は幾多缺陷あることは認める、殊に本法運用の場合は行政機構に官吏制度について考慮しなければならぬ、官吏制度はほゞ成案を得近く樞密院に諮詢を奏請する、行政機構改革の必要も充分認めてゐる

三輪氏 國民は現下の非常時局に對して内閣の強化を望んでゐる、制度の缺陷を是正して國務大臣と行政長官制の確立をはかるべきだと思ふが如何

首相 内閣を如何に強化するかについては色々苦心して來た、しかし如何にこれを制度の上に現はすかといふことは極めて複雜微妙で一朝一夕には成案を得られない、國務大臣と行政長官を分離することは御尤と思ふが、なほ一層考究して完全なものにしたい

三輪氏 政府と議會との間の圓滑をはかるため常設委員會制度などを活用することは現下の時局に處して重要と思ふが如何

首相 民間知識を網羅して各種の委員會を十二分に活用するやうに努力したい

三輪氏 議會の委員會を活用するため委員長は民間の識者を任命して議事促進をはかる等のことについて考へなきや

首相 民間の知識を入れることは是非必要なことで目下成案を急いでゐる

三輪氏 近來の官吏は奉公の誠が次第に缺けて來たやうに思はれる、國民精神總動員は民衆に對してより先づ官吏自身が體得してなさねばならぬ、しからざれば國家總動員法施行後は國家は國民との間に相剋摩擦を生ずるおそれあるが如何

首相 制度がよく出來ても人が依然として變らねば何もならぬ、よつて政府としても吏道の刷新につとめたい

今井新造氏(第二) 議員中に本案に贊成するは大權干犯であるといふものがある政府の所見を問ふ

首相 議員の議論には種々ありこれは傾聽するが政府としては堅固たる決意を有してゐる

今井氏 電力案に對する政府の所信如何

首相 原案が最も適當なものと考へてゐる

三田村武夫氏(東方) 日本の當面する最高指導原則、政治指導の目標如何

首相 わが國當面の政治最高目標は支那事變を解決して東洋永遠の平和を確立するといふことでこれは政府のしばしば言明するところである、軍事上、政治上あらゆる方策を樹て蔣政權を壓迫し日本と手を携へて進む新政權の一日も早く樹立されて東亞安定ひいて世界の平和に貢獻したいと考へてゐる

長井氏(民政) 武力總動員のほかに文化總動員の必要はないか、國民の權利拘束については平時から準備して置く必要はないか

首相 武力的總動員のほか文化總動員をやることは同感だが特別の立法の必要はない、平時の準備は本法中にも規定してある、本法は國家の全能力を最大限に發揮することが目的であるから外見上國民の權利を阻害する結果を來す場合はある

今井新造氏(第二) 事變に際して英國人が特に日本に不利益なる報道をなしてゐるが如何

外相 日英兩國の親善關係を維持してゆくのはわが國の方針であつてかうした關係にある英國が不利益な報道をなしたることはないと信ずるが、英人中には支那に特殊關係があるものもあり一部誤つて傳へられたことはやむを得ない、極東方面における【以下夕刊へ】

貴族院本會議

【東京國通】十二日の貴族院本會議は午前十時廿分開會

一、昭和十二年度歳入歳出總豫算追加案

ほか五件を一括上程、深井委員長より委員會の經過ならびに結果を報告討論に入り

男爵上原四郎子(研究) 支那事變勃發以來皇軍の活躍は世界戰史に無比の實績を擧げてをりこの點陸海軍大臣に深く感謝する、今次事變の眞の目的は支那の經濟開發であり東洋平和の大理想建設にある、故に日本は歐米の資本家、技術家等の[illegible]に胸襟を開いてその立場を理解せしむべきである、以下各閣僚はすべからくこの點に意を用ふべきで[illegible]とて贊成論を總り全會一[illegible]決確定し、かくて四十八千萬圓の臨時軍事費豫算[illegible]じめ追加豫算案六件の成[illegible]遂げ、次いで

一、不動產融資及び損失[illegible]法中改正法律案

ほか四件を一括上程し討[illegible]く委員長の報告通り可決[illegible]同十一時五十三分散會

富田興銀總裁

富田興銀總裁は十二日午[illegible]時三十分發列車で三日間の豫定で通遼、鄭家屯、四平[illegible]方面の視察に向つた

鮎川總裁新京へ

【東京國通】滿洲重工業開發會社總裁鮎川義介氏は十[illegible]午後三時東京驛發、朝鮮[illegible]新京に向つた、約一ヶ月間滿洲に滯在の豫定

韓經濟部大臣 阜新炭礦へ

韓經濟部大臣および呂[illegible]大臣は十二日午後二時十[illegible]あじあで熱河省阜新炭礦[illegible]のため同地へ赴いた

人事往來

▲北林惣吉氏(哈爾濱セ[illegible]ト)十二日來京國都ホ[illegible]
▲越後正一氏(會社員)同
▲奧村愼次氏(滿業社員)向陽ホテル
▲片井元衛氏(會社員)[illegible]央ホテル
▲有田芳男氏(電業)同

話

暴支膺懲の聖[illegible]蓋切つてより九[illegible]月今や戰線數千[illegible]ロに及び濟の[illegible]漢口の陷るも[illegible]數旬に迫つた▼戰火のあ[illegible]支には中國臨時政府生れ[illegible]日に確保され綜合九ケ年[illegible]開發計畫も樹立された▼[illegible]は聖戰の目的たる東洋平[illegible]基礎工作に更に數歩の前[illegible]示すものとしてひとしく[illegible]に堪へないところである▼[illegible]火に避難した住民も續々[illegible]り菜色怨ち生色ありの朗[illegible]見せてゐるがしかし何とい[illegible]ても戰場である▼住民の[illegible]が最も惱まされてゐるのは[illegible]料の不足と聞く▼わが宣[illegible]作と相俟つて刻下焦眉の[illegible]要するは食料の配給問題で[illegible]る▼遠大なる經濟計畫を立[illegible]ることも必要であるがそれ[illegible]りも先づ人命をつなぐこと[illegible]先行問題でなくてはならぬ

社說
滿洲國當面の文化問題

滿洲國の躍進充實はその政治において、また經濟において着々と見るべき業績をあげつゝあるのであるが、それらと對照して文化方面を見ると未だ遲々たる狀態にあること否まれない。これは滿洲の從前よりの文化といふものが全體的に甚だ遲れた段階に在つたことにも依つて居り、また建國匆々の時に在つては、當面の要務に忙殺され、斯うした方面にまでは充分手が廻らなかつたことにも依つてゐるであらう。しかし既にもはや建國後六年を經たのである。これからは大いにこの方面においても建設さるべき諸種の仕事があると言はねばならぬ。もとより今日の世界情勢に對應して何よりも急いでなされねばならぬやうな事業も存してはゐる。だが、それらも結局において最も效果をあげるためには國民全體の文化といふものが高揚されることが必要なのである。これは決して迂遠な問題ではない。

既に今日までにも、教育、言論、學術的研究、さう言つた大部門では相當の仕事が成されて來てゐる。しかしなほこの國の國民全體の教育といふ事における到達點を考ふればなほ多くの事が成されねばならぬ事が知られる。これは決してその事に當る關係者のみに任せて置いて大成されるものではない。各方面からする協力が必要である。一國の將來を卜するには、その國の青年を見よと言はれる。この國の青少年の現狀は單に教育程度といふ視角から見ても、今日の世界情勢の中に在つて第一流の列國と伍するには未だしの感が深いのである。われ／＼は痛切にそれを感ずる。

その他、繪畫、美術、文學、音樂、演劇、映畫等の部門においても、それ／＼に機關がつくられ、事業のプランも大體において出來てゐるやうである。思ふにこれらのものに在つては、この國の國民組成の特質よりして各民族がそれ／＼に持つてゐる傳統といふものがある。それらの傳統のうち良きもの優れたるものを生かして行くといふことが先づ肝要であらう。その上に世界の先進國が既に今日達成してゐるものを精選してこの國に導き入れることが大事であらう。この點においてまだなさるべき事が種々あると思ふ。單に日本のものだけについて考へても、今日の日本の文學なり美術なりが、どれだけ滿洲國人一般に理解され享受されてゐるであらうか。このやうな事が遺憾なく行はれてこそ、一德一心といふ如き事も空語でなしに、すべての者の生活の上に具體化されるのではないか。後進民族の指導もかゝる條件が滿たされてはじめて效果的に遂行されるのではないか。こゝには問題の一端について述べ世の關心を求める次第である。

國府の命脈打診に 英大使近く重慶へ
打診後の對支方針注目さる

【上海十二日發國通】新任駐支イギリス大使カー氏は着任以來上海にあつて日支戰局の推移と支那を繞る外交關係の動きを注視し、且つ各方面と多忙な折衝を重ねつゝあるが來る十五日上海發重慶行の豫定を變更し二十五日商船サルン・ホルスト號に便乘、香港に向ひ粤漢線を經て重慶に赴き國民政府主席林森に國書を捧呈、四月十五日歸滬することゝなつた、今回のカー大使の重慶行は國書捧呈と共に國民政府の命脈打診といふ重大任務あり、その結果に基きイギリスの新對支工作は具體的に決定せらるべく、延いては極東問題に一波瀾を投ずるものとして注目されてゐる

山西共產軍の動搖ぶり
支那軍發行の陣中日報

【汾陽十二日發國通】疾風の如きわが軍の進擊の前に慘憺たる大敗を喫した敵共產軍の潰滅前夜の動搖ぶりが遺棄してあつた支那軍發行の陣中日報の中に讀みとられ、敗戰のみじめさを如實に示してゐる。以下は一月末から最近までの同日報中の數節である

日本空軍は同蒲線に沿うて臨汾の上空に現れわが軍に猛烈な猛擊を行つたが、わが軍（支那軍）は直ちに空襲警報を發してこれに備へた、この空襲は疑ひなく漢奸の手引きによるものであり軍は嫌疑者として村民三名を死刑に處した、霍縣の某縣長はわが軍の計畫を見越し公安局長、義勇警察隊長など一百餘名を欺き八萬餘元の公金を拐帶逃亡したのでわが軍は目下これを搜査中である、沁源縣五峪村の公安局では同地上空に日本軍の飛行機が飛來したゝめこれを手引きした漢奸を調査中、嫌疑者村民二名を村中引廻した後死刑にした

本年（舊曆）に入ると共に我國は衣類、糧食ともに極端に缺乏しつゝあり、このため國苦に堪へず救國犧牲同盟團學生中に最近逃亡するものが多く團員が減り政治工作に支障を起すので幹部は引留策として反逃亡運動を起し嚴重警戒に努めてゐる

日本軍の飛行機が飛べば必ず漢奸として無辜の民が殺戮され恐怖は恐怖を呼んで逃亡日に次ぐ斷末魔の地獄圖繪を思はせるに十分である

さらに同日報から山西東部に從軍した支那軍宣傳員の「僞らぬ戰鬪日誌」によれば

敗戰と共匪で自暴自棄になつた支那軍の爲に生活も生命も奪はれる村民の慘めさはわれ等を戰慄させるものがある、自分（宣傳員）はすでに娘子關に入つてゐるが路端の老若男女は淚を流して「一體どうすればよいのか」と云つてゐる、某守備軍（支那軍）は宿營中の部落で毎日附近の婦女に暴行し、良民を殺戮し農民を苦しめてをり、農民はいさゝかも生を安んずることが出來ないので支那軍が來るとすぐ逃げてしまふ、こんな軍隊で國を護つてゐるのかと思ふと嘆かはしい次第である

北支宣撫官 六十五名

【東京國通】去る七日發表された北支派遣軍宣撫官の試驗合格者東京班六十五名は、いよ／＼十三日朝九段偕行社に集合、宣撫官の新軍裝に身を固めまづ靖國神社に參拜、戰歿英靈に額いて使命達成の祈願を行ひついで宮城、明治神宮に參拜、決意を報告、同日午後六時東京驛發輝かしき首途に上ることゝなつた、途中大阪班の卅五名と合し朝鮮經由天津に急行する豫定である

日英兩國の諒解近し
トリビューン報道

【ニューヨーク十日發國通】ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙は十日の上海特電で日英兩國の諒解成立近しとて左の如く報じてゐる

最近谷公使が上海の日本記者團との會見において英國の在支權益の擁護には全力を盡すと語つた事は結局日英間に或る種諒解の成立が迫つてゐる事を示唆するものでイーデン外相辭任以來上海に於る日英兩國の地方官憲の間には日英兩國の基礎となるべき日英諒解の成立が豫想されるが谷公使が特に英國權益の擁護を强調したことは日英の諒解が既に成立してゐるか又は日本がかゝる諒解の成立を希望してゐることを率直に言明してゐるものと解釋される

中支の明朗色
國產バス南京へ

【南京十一日發國通】上海虹口の乘合バスが一はやく復活したのを手はじめにこの頃は國產ガソリンカーが上海、南京間の街道に復興の快音をとゞろかせる等江南交通動脈はすく／＼と循環を開始してゐるが、今度は南京市內にバスが十日から開通した、このバスは興中公司が東京青バスの協力を得て營業を開始したもので城外下關を基點とした路線は市內重要幹線道路を縱橫に縫つてその延長廿四キロに及んでゐる、颯爽と登場したこの大型バスは初日が陸軍記念日にかち合つたので日支市民や軍人で鈴なりの滿員を呈し南京の明朗色は一しほなごやかである

半島の志願兵 定員の五倍突破
朗らかに非常時局を反映

【東京國通】陸軍特別志願兵令によつて久しく朝鮮半島三千萬の人々から待望されてゐた志願兵制度も確定されたので在京朝鮮出身者の各團體では感激の祝賀會を開いたりなどして始めての日本の軍隊生活に編入される日の來た喜びに浸つてゐる、この劃期的な志願兵制施行當日の四月三日を控へて現在既に二千數百名の志願者があり定員四百名の五倍を突破した、この他未だ朝鮮總督府東京事務所を始め拓務省、警視廳各團體にも在京朝鮮出身者から續々と問ひ合せがあつて非常時局を反映してゐる

飼料配給統制法に 關東州業者陳情

飼料配給統制法案はいよ／＼十日衆議院に上程されたが、該統制問題に關しては當地業者はその歸趨如何を注視しつゝその對策を練つてをり未だ靜觀の域を脱せぬとはいへ八日大津廳長官を訪問陳情を行ひ、九日には關東州混合飼料組合で臨時總會を開いた結果近く駐滿全權大使及州廳長官に對し正式陳情をなすに決した、陳情の趣旨は關東州飼料工業の日滿兩國同業會における立場を闡明するにあり、飼料統制の最大目的は內地の養鷄業者に低廉なる飼料を供給するに存するのであるから關東州內飼料工場としての一ヶ月の生產五萬瓲見當までは十分能力に自信がある、原料入手は統制以後と雖もなほ優越地位に置かれることを豫想し得る以上勞賃の低廉と相俟つて內地の生產コストに比し遙かに安價に供給し得られこの點內地飼料工業の摩擦を適當に和らげて行くとしても內地農民の利益を目標とする上からいへば關東州飼料工業の地位は決して無視されぬのみか却つてこれを善用することが目的達成の途であつてこの趣旨を首肯出來ないとすれば市內飼料工業をます／＼發展せしむる必要があることを强調し、當局の諒解と援助を請はんとするものである、なほ包米高粱などの取扱業者の立場は滿洲國內においても頗る微妙なものがあり、關東州のそれは殊にさうであつて飼料原料の集荷配給には農事合作社が動員されることが考へられるが、合作社のほか當業者をどこまで輸出統制機關に統制するかは業者の死活に關する重大問題であつて、中間業者の排擊のあることは明瞭であるから業者としては今日よりしつかりと肚を決めてかゝらねばならぬが、駐滿大使館および滿洲國政府方面等の意向を打診してかゝるを良策とするとの見解が多くなつたので雜穀取扱業代表などは十日夜行で新京に向つた

電々社債 四百萬圓發行

【東京國通】滿洲電々では今回鮮銀引受で社債四百萬圓を發行することゝなつた、條件左の如し
一、總額　四百萬圓
一、利率並に發行價格　年四分三厘パー
一、期限　十年（二年据置後毎半期［十］萬圓以上償還）
一、拂込期日　四月二十日
一、引受　鮮銀

吉林鐵道局人事

吉林鐵道局辭令左の如し（十一日附）
吉鐵產業課土地係長　副參事　清水外雄
命鐵道總局產業課勤務　同產業課土地副係長　副參事　劉景光
命吉鐵產業課土地係長　同產業課　職員　什島正義
命吉鐵產業課土地副係長

康德鐵山開發會社設立
資本金三百萬圓

鐵鋼增產計畫の要請に基く滿洲鐵鑛資源の開發に關し政府は目下積極的態度をもつて急速なる具體的開發對策を準備中であるが、この程久しく懸案となつてゐた上島慶篤氏所有の橋頭、牛心臺附近の鐵山の資本合辦による康德鐵山開發株式會社（假稱）の設立を正式決定し、今月中に創立準備を完了し、可及的速かに採掘事業に着手することになつた、本會社の資本額については目下上島氏と總務廳企畫處との間に折衝中であるが、大體上島氏百萬圓、政府側二百萬圓の共同出資による資本金三百萬圓（全額拂込）の豫定で本溪縣橋頭及び牛心臺地方一帶の上島氏所有鑛區を採掘し鑛石は恐らく昭和製鋼所及び本溪湖煤鐵の兩者に供給するのではないかとみられてゐるなほ同地方資源の埋藏量及び日產採掘豫定量は現在のところ未だ不明であるが、同地方鑛石の大部分が主として貧鑛であるため橋頭に選鑛工場を建設し貧鑛處理を行ふ計畫を有してゐる

日向の磚茶 外蒙に進出

【綏遠十一日發國通】蒙古人がお茶を愛好することは有名で、一人當りお茶の消費高はその生計費の十パーセントを占めると言はれる位で、野菜類を採らない彼等にとつては保健衞生上からも茶は缺く可からざる生活必需品なのである、外蒙に於て消費される年額六千瓲の磚茶は從來主として漢口附近で製造され、浦鹽經由シベリヤ鐵道で送り込まれてゐたのであるが、今次わが無敵海軍の支那沿岸航行遮斷の結果輸送の途が全く杜絕しこの儘推移せばあと數ケ月にして外蒙からはあの香の高い茶が全く姿を消して了ふことゝなり未曾有の茶飢饉を現出、價格も昂騰する一方であるが、何せ一日お茶を飲まないと身體の調子が惡いとこぼす蒙古人のことだけに一大恐慌を捲き起してゐる、よつて我が國でも熊本、靜岡兩縣の磚茶進出が企圖され價格に於ては優に支那商品を壓倒したものゝ餘り良質過ぎて青茶臭く蒙古人の嗜好に適しなかつた例があるが、最近日向產の山茶より製造された磚茶は香もよく價格も低廉で當地蒙古人間にも大いに賞美されてゐるのでその進出に非常な期待がかけられてゐる

東拓社債 發行條件決定

【東京國通】東拓社債シンヂケート團代表者は十一日興銀において同社債の發行について協議の結果社債千五百萬圓を次の條件で發行することになつた
一、金額千五百萬圓、一、利率四分三厘パー、一、期限十一年、但し二年据置後毎半年三十萬圓以上償還、一、拂込四月二十五日、一、引受東拓シ團

佐々木理事東上

滿鐵佐々木理事は新年度社債工作のため十一日午後十時發列車で奉天經由上京するが、來る四月重工業株讓渡の入金により高利債二〇六千五百萬圓を償還同時に大體四千萬圓程度の滿鐵社債發行が可能視されてゐるので同氏は上京後直ちに興銀はじめシンヂケート團と具體的交涉に入る筈である、なほ條件は四分三厘パー期限は十三年で成立するものとみられる

康德五年度の施政方針を聽く（四）
龍江省長趙鵬第氏

一、省機構の概略
建國後四十五縣にわたる龐大な地域を抱擁せる舊黑龍江省は交通不備にして僻陬地區の治安は紊れ省城齊々哈爾は西南に偏在せる結果、省政運行の圓滑を缺き中間行政機關として其機能を發揮することは困難であつたため康德元年十二月の省政改革により舊黑龍江省から北部を黑河省、東北部を三江省、東南部を濱江省に分離し新たに舊奉天省西北部すなはち洮遼七縣を加へて今日龍江省一市二十五縣二旗となつた

一、省の特質
南北に長い本省は面積十二萬五千五百三十七方粁で北海道と臺灣、四國を合計せる面積を有してゐる

西北に大興安嶺、東北に小興安嶺、西南に松嶺山脈あり、これ等の山脈より流れ出ずる大小河川の流域は所謂北滿の大平原を展開し總ゆる點より見て濱江省とゝもに北滿の重要地點を占め、殊に農業的見地より見る時は滿洲の鹽庫と言はれる所である、本省は地質的に見て二つに大別し得る一は齊々哈爾以南にして砂地乃至は曹達分を含み耕地に不向の地が多く、一は北方齊北沿線各地にして腐蝕留黑土の冲積平野、國內屈指の特產々地として既に知られてゐる、開墾の初年より南滿に比し數倍の收穫を見る等は南滿に住む者の想像し得ない所である以上述べし如き地質を二分し南方を包米、高粱、北方を大豆、小麥を主とする主要物產に區別される

可耕地約一、六二五晌、なほ五〇％の可能未耕地を有してゐる、而して全省の總人口は二百三十萬餘で、斯く觀じ來る時人口の稀薄は當然にして移民遂行上重要地點たる事、第二期工作の重點たる事等言を俟たざる所である

その他の林業、工業、鑛業等は不振にして、又文化方面においては齊黑線の開設、航空路の施設、自動車道路の建設等交通路の發達は文化開發上至大の效果を齎し、文教的施設等も着々整備するに至つた

一、康德五年度施政方針
イ、省行政の現狀と今後の指導精神
前述の如くその行政區劃を省公署の下に一市二十五縣二旗に區分し各々その職務に盡し、非常時に際會したる國民の覺悟をもつて官民一致よく治安の維持を保ち產業五ケ年計畫に、移民問題にその他諸國策事業の遂行に盡しつゝあるが、殊に第一期工作において治安の略々完全なる肅淸を見た本省においては形式よりも內容の充實、すなはち民力の恢復、換言すれば農民負擔の輕減、農民一般公課以外各種負擔の根絕、保甲制の活用、資金の融通、農事指導等に全力をそゝいだ結果康德四年度產業五ケ年計畫開始に際しては積極的工作に適進し得る好狀態となつてゐる、本省における保甲費の一天地に對する負擔額は平均約五十五錢にして南滿に比し數分の一に過ぎざる狀況で、今回の街村制實施は漸進的に全面に施行するも急激なる變化をさけ保甲制に據る根本方針を踏襲することゝしてゐる

又物產增收計畫の實施、農事合作社の設立、產業および警備道路の建設等諸工作は着々進行してゐるが、今後もます／＼市縣旗の整備充實を圖ると共にこれが據點たる街村の行政的機能を助長發揮せしめ、經濟組合的機能を包攝せしめることが今日の急務と考へる、この際吾々の反省すべきはその處理に當つて更に愼重に取扱ふべき事である、法の運用は人にありと言はるゝ如く如何なる方法も民衆生活の實體とかけ離れた施政の運用は絕對に避ける様努力せねばならぬ

斯くして既存の金融合作社、農事合作社、その他街村制施行に伴ふ區域、豫算の變更、移民と宣傳等々の運用は各機能の愼重にして充分なる發揮を期せねばならぬ

ロ、行政各部門
治廳に伴ふ新制度に依る整備改善と第一期工作の完成ならびに總動員計畫の圓滑を圖らんがために萬全を期してゐる

すなはち官房では諸法例の整備と各種講習統會の制、資源調査および統計の統制並作成、宣傳情報の徹底、地方財政の刷新强化、街村豫算の確立、省地方費の運營、土地臺帳の整備

民生廳では新學制實施に伴ふ改編、內容の整備、教員の講習、私塾の廢止、社會事業地方分會の結成、民衆教育館の强化、設置、青年團の結成、農民道場の設置等

產業方面では技術員の配置、農事合作社の整備運用、病虫害豫防講習會、造林計畫、種畜場の設置、移民開拓訓練所の入植、特產物現地消費方法等

警務方面では諸法令の整備と講習會、銃器回收、集團部落の建設、醫療機關の整備充實、阿片公營に伴ふ斷禁の促進、種痘未了者の實施等が本年度に期すべき主要事業である

新京取引市況（十二日後場）

品目	寄	引	出來
大豆	五、三六		一車
高粱	三、一三		二車
小豆			
米高粱			
玉蜀黍			
三月限 ●大豆	五、三六	五、三八五	五四車
四月限	五、三四		四車
三月限 ●高粱			
四月限			

手形交換高（十二日）
三百三十枚　四二六、八二六、一三三

"思へば惡夢だつた" 皇軍に恩返へし

投降山西支那兵の希望

【汾陽十二日發國通】皇軍入城以來汾陽の街はすつかり平和な街となり、長閑な春の空氣が流れてゐる中に、皇軍の保護と感謝の日を送る支那投降兵の一團がある、文水攻略で散々痛手を受けた支那兵の大部分は西方山地に逃走したが、山西騎兵第一軍小隊長李學然少尉以下十五名は二月十八日分水警備隊に投降、武裝を解除して三月三日汾陽に送られ皇軍の手厚い情を受けて毎日妙な支那式體操や將棋等に打ち興じながら空腹も勞苦もない生活を續けつゝ皇軍の下で一働きしようと待機中であるが、李隊長の語るところによると

私の月給は二十四圓だつたのですが、事變以來一回も貰つたことはありません部下兵隊は大體六圓五十錢ですが四圓の食費と一圓の國防獻金を引かれるので月に一圓五十錢しか入りません辛うじて徴發等により生命をつないでゐたわけなのです、日本軍の追擊で山中のみ逃げ廻り戰爭する元氣もなくなつてしまつたので部下と相談の結果投降しましたが日本軍は非常に親切にしてくれます、新政權の誕生もはじめて聞きました今まで宣傳に乘ぜられて誤つてゐたのですが、今後は新政權の下で日本軍のため働きます

汾陽治維會成立

【汾陽十一日發國通】汾陽に皇軍入城して以來早くも治安維持會が組織され平和に蘇つたので避難民もほとんど城内に歸還した、治安維持會長は汾陽商務會長張漢雲(五七)副會長は張譽三(六四)の兩氏で排共親日により復興に邁進することゝなつてゐる

悲壯を極めた 金鵄勳章勇士 磯貝曹長の最期

【清化鎭十一日發國通】滿洲事變の金鵄勳章勇士として勇名とゞろく森田部隊磯貝酉次郎曹長(群馬縣出身)は、懷慶において悲壯極まる戰死をとげた、すなはち去る廿七日懷慶に現はれた敵機は約廿個の爆彈を投下し大部分は不發に終つたが、折柄市内巡察中の磯貝曹長は運惡く破片を腹部にうけ大腸、小腸も露出するほどの瀕死の重傷を負ひ、曹長は自ら腹わたを腹の中に押しこみ軍服でしつかりとおさへ最早なき生命と覺悟を決めたものか「○隊長を呼んでもらひたい」と軍服のポケットから公金を取りださせその内容を説明し

「○隊長殿、こんな處で死ぬのは殘念でなりませぬ、もうとても駄目です、死んでよろしうありますか」

「大丈夫死ぬんぢやないぞ」と一度は激勵した○隊長も傍らの軍醫から

「もう駄目です、可愛想だから許してあげなさい」

と促されて

「磯貝死んでもいゝぞ、俺もあとから行くぞ」

といへば曹長はニツコリと滿足の笑ひを口のあたりに浮べ與へられた水を口に入れたが

「いよいよお別れです」

と看護婦に筆を持たせ

もののふの母を慕ひてゆく身にも
忠と孝との道は立つなり

と辭世を二、三度口ずさみ、それから

「俺を起してくれ」

と萬歳をせんものと起き上らうとしたが

「そのまゝでやれ」

といはれて

「では皆な一緒にやつてくれ」

と天皇陛下萬歳を三唱したが最後の一回は聞き取れぬほどだつた、そして周圍を見廻し

「皆さんさよなら」

と目をつむらうとしたが、曹長と同時に爆彈をうけ兩脚をもぎとられた澤田信次上等兵に

「澤田、確りするんだ、死ぬんぢやないぞ」

と元氣な聲で勵まし○隊長はじめ戰友達を感激せしめたが間もなく逝つてしまつた

平岩、西田兩部隊に 寺内大將感狀

【北京十一日發國通】北支方面における戰鬪では隨所にわが軍が壓倒的大捷を博して武威を世界に轟かしつゝあるが特に戰果の擴大に努め偉大なる功績を收めた平岩(一部缺)ならびに○○裝甲車隊の西田善吉少尉以下四十名及び○○に對しこの程北支方面軍司令官寺内大將は感狀を贈り功をねぎらふところがあつた

一、平岩部隊は昭和十二年九月二十二日から同月三十日に亘り山西省内平形關口附近の戰鬪において隊長平岩少佐指揮のもとに奮戰、つひに長城線突破の動機を作り拔群の功績を樹てた、即ち同隊は靈邱から平形關口附近長城線に沿ひ敵を急追迅速果敢なる攻擊をもつて敵陣地の要點たる團城口南側高地を奪取し優勢な敵の逆襲を擊退して戰果の擴張に努め特に九月廿五日より廿九日にわたり敵が優勢な新鋭兵團をもつて右高地の奪還を企圖して猛擊、晝夜間斷なき執拗な逆襲を反擊するや多大の損害を生じ殊に多數の幹部を失ひ且つ彈藥全く缺乏せしにかゝはらず敢然としてこれを死守し就中第十一隊の如きは中隊長陸軍歩兵少佐本村信夫氏以下殆どその過半を失ひたるもなほ同高地を確保しつひに敵をして企圖を放棄して退却のやむなきに至らしめもつて全般の作戰を有利ならしめその功績はまことに偉大である

二、○○裝甲列車隊は昭和十二年九月八日長辛店において裝甲列車に搭乘し○○部隊長指揮のもとに涿州、保定會戰及び石家莊、灤洋河會戰を通じ常に鐵道隊に協力、勇猛果敢に行動し德州兵の第一線を超越して敵主陣地帶に驀進し九月廿四日早くも保定を占領し、さらに長驅敗敵を蹴散しつゝ同廿六日辛樂驛を占領し敵をして多數兵器爆彈及び鐵道材料を遺棄して石家庄方面に潰走するのやむなきに至らしめたり、また石家莊及び灤洋河會戰においては鐵道追擊隊に編入され前方に進出して敵狀を偵察、敵の鐵道破壞等を阻害、鐵道修理作業の掩護などによつて鐵道追擊隊の行動を有利ならしめたのみならず隨所に敵を蹴散して一擧に滹河に殺到しさらに多數の車輛及び兵器爆彈などを鹵獲せり

以上の兩部隊は常に軍の最前線にあつて迅速果敢な行動を反復し裝甲列車の威力を遺憾なく發揮しもつて○○軍の作戰を大いに有利ならしめたこの功績は眞に大なりとするものである

敵機の遺骸に對し 濺ぐ武士の情

【彰德十一日發國通】八日臣河鎭を襲つて擊墜された敵二機の中一機は臣河鎭附近の山地に落ちたがその飛行士は所持品により鮀春選なるものと判明した、わが○○隊長は敵ながらもその壯烈な戰死を悼み墜落の場所に厚く遺骸を葬り從軍僧を呼んで懇ろなお經を捧げた上、傍らの一本の柳を倒して立派な墓標を作り自ら筆を執つて黑痕鮮やかに「故中國航空士鮀春選之墓」と認めたが兵士達も思ひ思ひに菓子を供へ花を手向けて墓前には今も香華の絶ゆることがない

讀者の領分

投稿歡迎 中傷不可

先づ正確な番地

打つた電報が來ない、出した航空郵便が行方不明、日本の郵便局で保證をした書留郵便物の不着返戻(出し直して二回目に着く)等々通信不安に怯えて居る者は私ばかりではないらしい、是必ずしも郵政局の怠慢ばかりでもないやうな氣がする、私の住む新發路の家はアパート全體が十二號になつて居て通信に何等不便を感じなかつたところが郵政事務の移讓と共に事故が頓に多くなつたのは事實だがそれは郵便ばかりではない、新京驛に手荷物の配達を頼めば新發路には十二號は無いと云ふないから配達は出來ないと云ふ、寶山前のから云ふ所だからと云ふても相手の滿人は無い所に配達は出來ぬと云ふ、郵政局の小包課でも新發路は百號以内は無いと云ふ、今度の戸籍屆出には十二號で屆出る樣になつた隣の飲食店の營業表札を見ると十一號になつて居る、二十間の道路を隔てた向ふ側のタイプライター屋も十一號であるのも不思議だが其隣のソバ屋が同じ建物であつて是は又百十七號だ、最後に交番で聞けば新發路は百一號から始まるから百四號位であらうとの事だつた、一體どれが眞實なのかどうして調査をすれば眞實の號數がわかるか、眞實の號數がわかつても各公共機關で相違して居たんでは我等は非常に迷惑だ郵政局や驛や交番で云はれる百號以下の番地のないと云ふのも變に想ふし、市公署で云はれる十二號が眞實ならば一日も早く郵政局や驛や交番の方を訂正して貰ひたいものだ郵便の過誤の原因も此邊に多くあるのではあるまいか(孔堂)

"大同炭礦は頗る有望だ" 大村副總裁歸奉談

熱河及び北支方面視察中であつた大村滿鐵副總裁は山口鐵道總局次長、石本秘書役を帶同、十日午後十一時十分着滿支直通列車で歸奉したが、車中左の如く語つた

京綏、北寧各沿線を視察して來たが、軍をはじめ鐵道從業員の獻身的努力により沿線一帶の治安は著しく確保され、客貨輸送狀況も極めて圓滑に行はれ、[illegible]の如き、既に事變前の八十五パーセント程度といふ好成績を示してゐる、大同炭礦は發掘作業も着々進捗し現在では毎日一千七百トン位を掘り出してゐるが同炭礦は炭質、埋藏量その他ガスや粉炭のないこと等凡ゆる方面から見て極めて有望な炭礦で、更に業務擴張に伴ひ本年秋頃には一日二、三千トンは發掘されることゝならうと言ふことであるが、目下唯遺憾なことは海港に遠いことで、

有望

滿鐵は軍工業部門を切離したとは言へ開拓鐵道の使命は依然有してゐるので、われわれは事變下における新年度に當り一層力を併せて鐵、石炭の軍需資材をはじめとして重要物資の輸送に渾身の努力を拂ふ一方、運賃政策の確立その他によつて奧地產業開發促進、更に進んで處女地の資源開拓に力をつくす等

國策

の命ずるところに從つて勇往邁進すべきだと考へてゐる、過去半ケ年著しき手不足を押し切り、從事員の奮鬪により輸送上豫期の成績を示したことは全く滿鐵魂の發露であつて、この意氣をもつて押し進んだならば必ずや所期の目的は達成するものと信ずる、この意味に於て今次事變の意義は極めて有意義な試練を與へてくれたと考へてゐる

新番地決定の 承德地籍整理

地籍整理局承德支局では昨年の整理測量に基き地籍圖の作成を急いでゐたが、先般關係各機關の打合せにより地割番地を附すことゝなり、大體阜河を中心に處理順に二千番地を決定、三月末には新番地地圖が作成されることになつたなほ一般市民より希望があつた町名變更整理の件ならびに全市を六區に分けんとする案は都計畫未定個所があるので當分見合せることになつた

滿人從業員 優遇を講ず =鐵道總局=

滿人從業員の生活改善を叫んでさきに約六十萬圓を投げ出し滿人下級從業員の初任日給を四十五錢から五十錢に引上げに決定した鐵道總局では、更に滿人日給者に對し本俸以外の各種手當を增額、物價高に喘ぐ下級滿人從業員の生活安定に資することゝなり目下研究中で近く實現の模樣である、增額比率については未だ具體的には決定してゐないが年額百萬圓程度の支出增加は確定的と見られ、この總局の明朗な企ては早くも一般滿人從業員から多大の期待をもつて迎へられてゐる

持永部隊戰死者 告別式執行

持永部隊では來る十六日午後二時公會堂で去る四日濟南方面で空中勤務中名譽の戰死を遂げた航空中尉古畑正之、同少尉片岡登、同伍長田中松治の三氏の告別式を神式により執行する

昭和拾參年參月拾日 陸軍記念日 長期戰に對する國民の覺悟 (五)

陸軍省新聞班

五、長期戰の目的と其の對策

事變第二期に入れる長期戰の目的は、單なる武力的膺懲ではなく、又國民政府に今更反省を求めんと欲するものでもない

長期戰そのものが既に單なる武力戰の範圍を脱して、思想、經濟、政治、外交等の各部門に亘る國家總力戰の形態をとり、持久的なるを以つて其の期する所も亦當面一時のものではなく、必ずや高遠なる理想に基づく根本永久的のものでなければならぬ

凡そ皇軍の動くは必ず天皇の大御心によるもので、苟も侵略的野望等に基づくことは絶對になく常に天に代りて不義を討つ破邪顯正の大聖戰であり、神武の御威德の發現である、故に其の目的とするところは建國以來一貫して、正義の擁護であり、平和の建設以外の何ものでもない

今次事變は、言ふまでもなく、多年に亘る支那偽政者の迷蒙と功利的乃至破壞的侵略の魔手に基くもので、東亞の事態は茲に根本的革新と救濟との爲に必然に爆發すべき運命に置かれてゐたのである、從つて事變は一時悲しむべき現象を呈すと雖も、之によつて鬱積する過誤と邪惡とを一掃し、日支間の局面を根本的に轉換するを得ば、東亞の平和は期して待つべく、斯くして速かに東亞の道義的文化を建設することが今次事變に於ける出兵の眞意であり、同時に今後に於ける長期對戰の直接の目的でもある

事變以來我政府累次の聲明にも明かなる如く、帝國は絶對に領土的野心等を有することなく、飽くまでも公明正大に堂々の陣を進め今や反省することなき暴戻政權は之を時局收拾の對手とすることなく今後は帝國と眞に提携するに足る新興支那政權の成立發展を期待して之と兩國の國交を調整し、更生新支那の建設に協力する決意を固め、之を以て帝國の理想とする日支提携による東亞の安定を得んと欲するものである

叙上の目的を達成する爲め帝國の長期戰對策は物心兩方面に亘り、國家總動員態勢の完成を圖り、之に必要なる諸般の施策を實現し、以て武力戰に伴つて、思想戰、經濟戰、政略戰、外交戰等の綜合的威力を發揮し、一はなるべく速かに事變を終局に導くと共に二は次に來るべき重大なる事態に備へ、以て東亞永遠の平和に向つて磐石不動の基礎を確立せねばならぬ

今其の各部門に亘り之を概說すれば次の如くである

一、武力戰對策

武力戰は常に國家總力戰の中核を成すもので、長期持久戰の爲には特に精鋭なる軍備を不斷に充實すると共に、之が支援たる國力を增强し、不撓不屈の努力を加ふるを肝要とする

武力戰の準備不完全なる時は、他の戰法も亦その推進の力を失ひ、事變解決を困難ならしむるのみならず將來に對し直ちに危險に瀕するに至るのである

支那事變勃發の直接原因は我が武力並に國力に對する誤認より支那が之を輕侮するに至りし結果によることは既に周知のことである、幸にして我が實力は支那の比にあらざるを以て、よく之を制して赫々の威武を揮ひたるも、一度目を轉じて歐米列强特にソ聯邦等の軍備の狀を思へば、決して晏如たり得ないのである、就中機械的兵備の增强は近代戰の特質上最も急務とせらるゝ所で、之が支援力たる工業並に資源の整備等も亦長期戰に對する重大なる要素を成すものである

二、經濟戰對策

物資及資金を可及的軍事需用に集中して長期戰には日滿支を通ずる全體計畫の下に、我が國生產力の擴充を圖るを以て基調とし、殊に國防上緊要の供給、重要產業の振興、輸出貿易の伸張等に力を致さねばならぬ斯くして國家經濟の充實したる實力、全國民の不動の耐久力を完了すると共に、進んで蔣政權の經濟的壓縮潰滅を圖り彌他列强をして經濟的にも帝國と提携するの外なからしめ、以て東亞長期の持久戰に耐ふる堅實なる國力を完成するを必要とする

三、思想戰對策

帝國の高遠なる對戰目的を闡明し、國論を統一して擧國一致の實を擧げ、今や國是の向ふところ如何なる犧牲を拂つても事變の根本的解決を圖らざれば已まざる如く、上下不動の決意を益々牢固ならしめねばならぬ之が爲には國民精神總動員の運動は其の根幹を爲すものである、又銃後の處理に最善を盡し、出征將兵をして後顧の憂なからしむるは固より、戰死傷病者と其の遺家族に對する感謝並に扶助援護等に就き適切機宜の措置を講ずること亦極めて緊要である斯くして得られる牢固なる國民の精神的團結より出發し、進んで道義を破壞し平和を攪亂せんとする抗日反滿並に赤化の思想陣營を潰滅せしむるに至らねばならぬ

コドモのページ

サア・一年進級ですね
可愛い一年生は私等の弟妹です
怪我や遅刻のないやう……
愉快にあそべるやうに勞つてやりませう!

やがて嬉しい—尋常一年生の入學日が來ます、氣の早い坊ちやん孃ちやん達は今からランドセルや、制服制帽の用意をして、待ち遠しがつてゐることでせう。

そこで、近く二年生に進級する皆さん方には新しい弟さんや妹さんができるワケですから、この愛らしい—しかしまだなんにも知らない新入生たちをどういふ風にいたはり慰め導いてやつたらいゝか?

まづ新入生たちは、お家をでる時、持物には一ッ〳〵「名前」をつけること。それからハンカチ、鼻紙なども忘れないやうに。

(登校) の途中で、特に危ぶないのは、バスの乘り降りや町のゴー・ストップにさし掛つた時です。かういふ際には、はじめてランドセルを背負ひ、着馴れない制服を着て、履き馴れない靴をはいてゐる新入生ですからしぜん動作ものろくワキ見をしたりして、マゴ〳〵してゐるうちに、とんだ

(災難) に遭ふことがあるものです。

彼らの兄であり姉である皆さん方は、かういふ過ちのないやう、よくいたはり、氣をつけてやつて下さい!

また皆さん方は、先生の怖くないこと、學校の規律、習慣などについても、よく知つていらつしやるのだから、何事も威張らないで、親切に敎へてやり、自分でいゝ

(模範) を示してやつて下さい!

靴、物置の始末なども、兄らしく妹らしく、先づ自分で始末してみせること、あんまり世話をやきすぎて、學校の習慣をこはしてもいけませんから……

學校に馴れない新入生たちは、とかく遠慮しすぎて、かた苦しくなり云ひたいことも我慢するやうですからかういふ時こそ皆さんから、一日も早く學校によく

(馴れ) させ、どんなことでも先生に、また皆さんに相談をして語りあふやうにさせてほしいものです

お腹が痛い時、怪我をした時、頭が痛い時、怪我をした時—決してメソ〳〵と泣かないで、心おきなく先生方や、皆さんに訴へさせるやう、氣をつけてやつて頂きたいと思ひます。

(運動) 場では親しいお友達もできず、また學校にもよく馴れない新入生たちは、せつかく運動場へ出ても、樂しく遊べないもので すから、隅のはうで淋しさうにしてゐる新入生が、眼についたらすぐに手をとつてやつて、皆さんのお仲間に入れてやつて下さい。

世界ニュース

▼…血を吸ふコーモリ 生血を吸ふコーモリがゐますと云つたら驚くでせうが、それは南アメリカの南部、中部にゐる「デスモダス」といふコーモリですが身體は非常に小さく、體の長さは約四糎翼の幅は十三糎位です。このデスモダスは長いとがつた舌で生血を好んでむさぼるやうにすふのです。物語に出てくるそのまゝの吸血鬼を思はせるやうな本當に凄まじい樣です。

▼…ゼンマイ仕掛の懷中電氣 近頃、ゼンマイ仕掛で小さな發電機を廻轉させて、普通の豆ランプをつけるやうになつてゐる懷中電氣が發明されました。この電氣はゼンマイを十秒間まいて置くと、三分間だけは明るい光を出すといふことです。

▼…自動車の湯たんぽ イタリーでは、冬になると自動車の中をあたためる爲に、大きな鐵管の湯たんぽが使はれてゐます。これだと火鉢なんかを入れるやうな危險もなく費用も大してかゝらず、又何本でも入れることが出來るし中の湯がさめたら取りかへることも出來ます。

コドモマンガ ケンソン コゾウ

ミチ家ケン畫

(1)

ドウダ カナハ ナイ ダロウ

イマデハムラジユウニ、ボンキチノケントウニカナウモノハヒトリモキナイホドツヨウタツシマシタ、シカシボンキチガ、コンナニツヨイコトチシツテキルノハ、オザワサマヒトリデス、ソコデボンキチハ、ジブンノケントウニ「イシザワサリユウノケントウ」ト、ナナツケマタ。

(2)

ヒトツ ムシヤ シユギヨウニ デカケテ ミヨウ

ユフガタ、クラクナルマデ、ケイコニハゲンデ、オテラノカネガ、ゴーン、ゴーントナルト「ヤ、ゴングダ、ケフノケイコモコレデオシマイ」トカヘツテキマス、ソノトキボンキチハカンガヘマシタ「ボクハコレカラ、イシザワサリユウノケントウデシヨコクムシヤシユギヨウチシヤウ」

ツヾク

自慢の種物識手帖

◇軍人は戰ひに出ると襟章の數字をとる

軍服の襟の所にある數字は、聯隊の番號です。若し之をつけたまゝ戰死しようものなら敵は之を見てどの聯隊に、どの聯隊は、どんな戰法で來たかといふ事を知ります。だからこの數字をつけてゐることは味方の作戰上大變不利な事になるのです。支那事變で活躍する皇軍の襟章の數字は勿論とつてゐます。

軍艦の噸數

軍艦の排水量には常備排水量と基準排水量との二種類があります。常備排水量とは常備狀態にて軍艦が水上に浮んで排除してゐる水の量であります。云ひ換へれば軍艦全體の重さです。基準排水量とは前の常備排水量から、燃料や補給水量などを除いたものです。だから基準排水量一萬噸の大型巡洋艦は常備排水量にすると約一萬三千噸位になります。

飛行機「高く飛ぶ程安全」

「飛行機は高く飛ぶ程安全だ」といふと、一寸不思議に思ひますが、これは發動機に故障が起きた樣な時、上空にあればある程、良い場所を見つけて着陸する事が出來ますと同時に途中で十分機械に手當をする事が出來ます。氣流の關係から言つても空は高い程、おだやかであり、氣樂に飛ぶ事が出來るのです。

土人二萬を動員して シャムで大象狩り
なんと三百頭を生捕りにし 陸軍が力仕事に使役

シャム國防省では、三月或は四月を期して國内にはびこる象の大量捕獲を行ふと發表した、この象狩りはこれまでシャムで行はれたどの象狩りよりも大規模で約二萬人が三日間にわたつて動員され三百の象を生どりにしようといふ計畫であります。よく馴れた象を使つて野生の象をおびき寄せて捕へるのですが政府ではこれに使用する象をたゞ今徴發中ではや八十五頭を集めたと言ひます。生捕りにした象は訓練した上で陸軍が使用する筈ですが、陸軍では重砲の運搬やチーク材の運搬又は色々の力仕事に充分役立つといつてゐます。

けふの番組 【M・T・C・Y 新京放送局】十三日(日曜日)

百五十キロ放送所

(朝)

七、三〇ラヂオ體操、入港船のお知らせ(大連)

八、一〇ニユース

八、二〇朝の音樂(大連)

九、三〇子供の時間(東京) ‖川口市第一放送所より中繼‖ ラヂオ訪問

氣象通報

一〇、〇〇皇威宣揚武運長久祈願祭實況(京都) ‖滋賀縣官幣大社多賀神社より中繼‖

一〇、四〇講演(京都) 我國醫學界の現状 醫學博士 森島庫太

一一、一〇經濟市況(東京)

一一、二〇講演(鹿兒島) 先住民族薩摩隼人の話 田森長次郎

(晝)

一一、五九時報(東京)

〇、三〇ニユース(東京・新京)

一、〇〇青年和樂の午後(東京)

一、長唄 四季の花里 唄 杵屋清五郎外 三味線 杵屋佐太郎、外

二、常磐津 三保松富士晨朝(三保の松) 淨瑠璃 常磐津千東勢太夫外 三味線 常磐津梅次外

三、清元 深山櫻及兼樹振(保名) 淨瑠璃 清元壽美太夫、外 三味線 清元正壽郎、外

二、〇〇劍戟物語(東京) 大岡政談 館岡天堂

二、一五ラヂオ風景(東京) 春三題

(夜)

一、屋上にて 二、野菜車 三、雪解 村田知榮子、外

四、〇〇ニユース(東京) 氣象通報・ニユース(東京)

六、〇〇子供の時間(東京) 名作物語クオレ(愛の學校)(三) ロンバルヂヤの少年斥候 東京コドモ會

六、三〇音樂鑑賞(レコード) ウイーン・フイルハアモニツク管絃樂團 指揮ブルーノ・ワルター 交響曲第三八番ニ長調(プラーグ交響曲) モーツアルト作曲

七、〇〇ニユース(東京) ニユース・告知事項(新京)

七、三〇台灣音樂(合中) 番組豫告

七、五五日曜特輯ニユース 南管「御前清音」 鹿港崇正聲南樂團 演藝(東京)

八、二五落語(長野) 浮世根問ひ 柳家小さん(東京)

八、五〇浪花節 野狐三次 大井川の義俠 浪華亭〆友

九、二九時報・ニユース・ニユース解説(東京) 氣象通報・ニユース・告知事項、番組豫告(新京)

一〇、二〇ニユース再放送

一〇、三〇北滿の時間(哈爾濱) アナウンサー 野村 上森

(童話) 小熊さんの時計
畠山まち子

小熊さんはおしやれで、何でも珍らしものずきでした、今日友だちの狐さんが時計をもつて來たので持つて見たくてたまりません、おまけにあしたは遠足なのです。

それで小熊さんはお母さんの所へ行つて「お母さん、時計を買つて下さいな」と、たのみましたが「駄目ですよ、あなたはまだ一年坊主ぢやありませんか」と、てんで相手にして下さいません。

小熊さんは今度はおばあさんのところへ行きました。「ねえ、おばあさん、僕に時計買つて下さいな」と、せがみました。

おばあさんは、背中を丸くして陽なたぼつこをしてゐたのをふりむいて「あれ、お前はまだ小さいぢやないか、時計なんてまだ買ふの早いよ」といひました。

小熊さんは、こゝでは一ぺんで引込んでしまひません「おばあさんは老人で、目が悪いんでせう、僕はもう大きいんですよ、ほら、これでよく見てごらんなさい」といつて、望遠鏡をわたしました

おばあさんは、ほんとうに老人で、望遠鏡の見方も知らないのですね、逆さまに目にあてゝみました。

「ほう、ほんとだ、お前は大きくなつたんだね」とほくほくしながらいふのです。「ね、大きいでせう、だから時計買つて下さいよ」と小熊さんがいふと「あゝ、いゝともいゝとも」とおばあさんはお金を一圓出してくれました。

小熊さんは、早速時計屋さんにとんでゆきました、時計屋さんには、鷄が店番をしてゐました、小熊さんは、澤山並んでゐる中から一番大きいのを一圓で買ひました。「これはちやんとあふでせうね」「えゝ、よくあひますとも、私が毎日朝と晩と、歌をうたふ度にあはせておくのですから」と、鷄さんはいひました

本當はそれは大變な代物です、朝と晩と雞さんが歌を唱ふ度毎に針を合せなければならない時計なんて、おもちやの時計かもしれませんね、それも仕方がありません。鷄さんが二本しかない手で、立派な人間のもつやうな時計を作つたりなんか出來る筈ありませんもの。

でも、小熊さんは大得意です、左の手首にはめて一寸のぞいて見ました、それからガラスをなでゝ耳に近づけて、カチカチいふ音をきいて見ました。

さうだ、あしたは遠足だ、皆に見せびらかしてやらう、猿君だつて、きつとうらやましがるだらう、兎君も一寸貸してくれなんていふかも知れないな、小熊さんは家へ歸つてからもうれしくてうれしくてなかなか眠れませんでした けれども、いつの間にか朝になりました、小熊さんは、とび起きて時計をみました、時計はまだ五時でした。

小熊さんは、急いで御飯をたべると、お母さんのこしらへておいて下さつたお辨當を持つて學校に行きました。

學校へ行つて見ると、お庭の方はしーんとしずまりかへつてゐて、物音一つ聞えて來ないのです。

をかしいな、時計はまだ六時だのに、どうしたんだらう あゝさうだ、皆は時計がないのでおくれるのかもしれないな、と思つて、學校の御門の前まで行つて見ると、まあどうしたといふのでせう。

(みんな遠足に行きました、七時)

門の前に、かう書いた札が下つてゐるのです、もう皆行つてしまつた後だつたのです。

あ、あ、どうしたといふのでせう、小熊さんは泣きたくなりました。

するとしんとした學校の中から時計の音がボン、ボン、と聞えて來ました。かぞへると、八つ打ちました

小熊さんは、その時思ひ出しました、ゆふべも、けさも鷄さんの歌ふ時に時計をあはせることを忘れたのでした。

小熊さんはさつき來た時の元氣はどこへやら、しをしをとしての家の方へかへりました。氣の毒なお話ですね。

兒童作文集

「なつかしの家」
室町校尋六 宍戸眞琴

幼な心に祖母と手をとりて遊びなれたバラの花にほふ、あの家なつかし。

「祖母の顏」

「昔々その昔あるところに……。」と庭先の芝生の上でよく祖母の話をきいた。「それからねえ、」ととぎれ〳〵に話してくれた祖母の顏。その太つた顏にしはがあつた。僅かしかない黒くなつた歯をみせて笑ひながら話してくれた祖母、その祖母の顏が思ひ出されてなつかしい。

「朝」

オフロ屋の「ボー」が勇しく鳴ると兄さんが室の窓にとびついて、「おきなさい、マコちやん。」とおこされてしぶ〳〵泣きたこともあつた。その室も今はどんなになつたらう。

「草花」

祖母の家の庭はひろかつた そこにはバラやユリや菊桃の木や梅の木等澤山の草花があつて、池には鯉や龜などもいつぱい住んでゐたのをまだはつきりおぼへてゐる。祖母は笑ひながらこんな事を話してゐた。

『年をとるとかうして、マコちやんや草花を相手に遊ぶのが一番樂しく、面白いものでねえ……。』とこの話も庭の芝生の上でだつた。

おの草花も赤春になれば咲く事だらうに……。

その頃祖母はどこであの花を見てゐることだらう。」

試驗
室町校高一 西田靖

「りんりんりん」始りの鈴が鳴つた。

敎室は急に騷々しくなつた互に試驗だ試驗だとざわぎ立ててゐる。前の方ではあわてゝ本を見てゐるものもあつた目をつぶつて方程式の解方を暗誦してゐる者、ノートを抱へてあたりをうろ〳〵してゐる者、羨しさうに人の顏を見てゐる者、名殘惜しさうに本をしまふ者皆思ひ〳〵のことをして一生懸命だ。

やがて先生が片手にプリントを持つて敎室には入られたその時胸がどきんとした。

たやすい問題が出てゐます樣にしばらく目をつぶつて心を落つけた、問題は前から順に渡された、そつと盜見をすると何だか應用問題らしいのが目に入つた、その時再び僕の胸はどきんとした。平素應用問題は自分の最も苦手のものだつたからだ。プリントをいたゞいて一通り目を通さうとした時先生が「先づ名前を書いてから始めなさい」とおつしやつたので丁寧に名前を書いた。一番二番……すら〳〵と思ふ樣に進む、やつとのことで方程式は全部終つたさあこれからが山だ。と思つて何回も續けて讀んだ。やうやく題意をつかんで立式して見たが何だか答が適當でないしばらく考へてゐると先生がいらつしやつて僕の答案をのぞかうとなさつたので、思はず手で答案をかくさうとしたら、先生は「そらその手をのけてみな」とおつしやられたので仕方なしのけると、「なさけないな、級長さんがこんなものが出來んか」と言はれた。先生が他の者の所へ行かれたのでその間に一生懸命考へた。そして三回も式を作りなほしての揚句最後にこれならと思ふ式が出來たので得意になつて式を解いた。

辛うじて全部やり終つた時の嬉しさ「あゝこれで今日の試驗もどうやらすんだか」と思ふと急に氣が樂になつた。まだ少々時間があるのでもう一度見直して提出しようとしてゐると終のベルが鳴つたので皆一齊に出した。

結果を先生から聞くまでは本當にびく〳〵してゐたが、努力した甲斐があつてか僕が一番だつた。

…小説…

年前的一天（四）

丁玲作　大内隆雄譯

彼女は怒つてぷんとした顔付をした。それから又彼に向つて眉を釣り上げながらこゝで甚だ滿足した。それで來てやつと服を着た。靴下を取つた時、靴下が一ヶ所糸が綻れてゐたのを發見した。そこで靴下を投げ出し、又だらしなく腰を卸して例の本をひろげて讀み出した。

その本には一人の革命的青年の事が書いてあつた。その青年はがつちりした額と深く静かな雨の眼とを持ち、そこにの眉毛の生えた部分はひどく突き出てゐた、これはまさに深刻嚴肅な彼の魂を表示するものだといふのだつた。彼女はこのやうな姿をよく知つてゐるやうな氣がした、彼女は頭を持ち上げそこで文章を書いてゐる男を見た。横顔だその頗る高い鼻の上に一つの筋が盛り上つてゐる。そしてその眉はしかめてゐるやうだ彼女は長いこと眺めてゐて、心中で笑ひ出した、そしてこの遠いロシアの作家が、彼女の愛人の美しい顔をモデルにしたものゝやうに考へた。だが彼女は彼が甚だ苦悶して何かを考へてゐるのを感じた、彼女はそこで又彼を呼んだ。

「あら、どうして―あなたしかめ面してるの―何か不快な事があるの？―あゝ、私わかつたわ、まだあなた私に怒つてるんでせう」

彼は彼女が何を言つてるかはつきり聽いてゐなかつた、たゞ一度後を振り向いた。

「何をそんなに苦しんでるの私には話してくれないの？」

彼はもう一度彼女の方を見た、まだベッドで本を讀んでゐるのだ。で彼は答へた。

「苦しまずに居れるか、創作は何も見戯ぢやないよ！僕はまだゆつくり他人の小説を愛讀するやうな御身分になれないんだよ。」

彼女は抗議した。

「創作が出來るつてのが一番樂しい時だわ。」

「それは書いてしまつてから自分で滿足した時だ」

彼は忙しげに振り向いて答へた。

「私はさうぢやないわ。」

「あゝ、あゝ……」

彼はだまり込んだ。あの一年ばかり手に離さず持つてゐる紅い色の筆を持つて原稿紙に書いて行つた。彼女の言葉も不自然に停頓せざるを得なかつた。若干自分で寂しくなつて獨言ちた。

「あなたは私がベッドで本を讀んでゐるのが不滿なのね、そしてあなたが文章を書き出すと、私が面白くないやうになるんだわ。その時には私はまるで無駄な縮みたいに扱はれてしまふ……」

彼女は又彼が何にも聞いてゐないのを知り、だまつてしまつた。彼女は又ベッドに身を曲げて本を讀むのだつた。彼女が起きた時、もう食事が來てゐた、ストーヴには二度目の石炭が加へられてゐた。年若い男は手を擦りながら愉快さうに笑つて又ベッドの前にやつて來た。彼は原稿三枚を書き上げたのであつた。そしてそれがよく出來たと思つてゐた。それに考へがあつて、まだ書き上げぬにしても、もう全篇が無意義な作品とはならぬであらうことが判つてゐた。

二人は甚だ愉快げに食事を摂つた、一對の子供のやうに、つまらぬ事にも椅子を搖り大笑ひした。二人は更に一を加へた如くで、思はず時は大分經つてゐた。何れもいくらか疲れたやうにして小圓卓の傍に腰掛けてゐた

そこで辛は又その本の二十四頁ばかりをまだ讀み終へてゐない事を思ひ出した。男はそこで又他の事を思ひ出した。彼女は又本を取りに行き、自嘲して言つた。

「どうしてもこの本に未練があつて離せないわ。」

（つゞく）

映畫舞台裝置の運動性（C）

望月孝丸

繪畫的手法とは即ちあらゆる場合に書割によつて解決する事である。書割を描くペインターは、日本に於いて洋畫的手法に依つて（外國の寫實的裝置を眞似）されやうとした努力があつたことは現在の大劇場の舞台裝置を見ればよく解ることだが實際的にペインターとして洋畫的手法を用ひやうとする設計者の原畫を大きく描きかへて來た人は日本畫的技術を得意とする人々であつた。

新派劇が形をなした舞台裝置は即ちこの變則的な發達によつて現在の形式をこしらへた。即ち直接的な技術のイニシアテイブは演劇の部門では勿論だが、日本映畫の舞台裝置が始められても、それ等の日本畫的ペインターの人々の手にかゝつて來た。演劇におけるこの傾向の流れから、日本映畫のセットはだんだんと足を洗ひかけて來たものゝ、かゝる歴史はやはり自然主義的リアリズムの及ぼした缺陷の流れを含んでゐるといつてもいゝだらう。映畫に於いて繪畫の愚劣なる利用は常にセツト手法の退却を示すものである。繪畫そのものを人間の眼によつて眺める時、人間の觀裡に依つてある解釋が行はれるけれども、繪畫が寫眞に寫され、しかし繪畫として見せる目的でない時、そのお芝居的手法は機械に依つて出來上る映畫に應はしい手法でないことは明白である。背景といふお芝居的手法も幻燈やバツクそれ自身に寫眞が現像され或はプロセスに依つてお芝居的であるが、完全にお芝居を芝居でなく見せて、やつてのける方法でたければならない見た眼がなんとなく寫實であつただけでは目的は達成せられないのが映畫の舞台裝置である。

その機械の利用と構成法はあらためて、演劇の舞台裝置に影響するところが多くなるばかりだらう。それ等の手法を驅使する考へ方にやはりイデオロギー（社會主義イデオロギーの意ではない）を必要とするのである。寫實的な脚本の内容を持つてゐても、必ずしも實在を眞似る必要のない場合、全く創造された構成體が却つて實感を强調する事が出來る場合がある。又實在を寫すのだがその場合は再成された創造物として寫實的手法を用ひる事等その場合々々に應じて處理する目標は單に自然主義的に現實を眞似る事に依つてのみ解決はつかないといふ事に基本的な考へを置きたい。形式を具體化する爲めの目標である。イデオロギーを必要とする意である。（完）

木版畫をやれ
―一つの提唱―

雜誌『斯民』が漫畫の募集をやつてゐる。相當熱心な投稿がある由で、成績も見るべきものがあるやうである。それに堤寒三氏の漫畫の描き方についての講義を載せたり、仲々親切でよろしい。

だがこれに加へて、例の木版畫を盛んにするやうにしたらどうであらう。支那ではこれが非常に盛んである。この事はあちらの文藝關係の雜誌等を見ればよく判るし内山完造氏も『旅行滿洲』の三月號にこの事について書いてゐる。

きつとやり出せば滿洲でも大いに見るべき作品が出るやうになる事と思ふ。文化國策を擔當する部門など、考へていゝことである。繪などについては素人の私だがこゝに提唱して置く。（多々羅重弘）

松本豐重氏作　支那事變の歌

本社松本編輯局長の實兄豐重氏は北海道釧路市の衛生課長をつとめてをり全道で名ある狩獵家であり今回の支那事變に際しても自ら率先して軍用兎毛の獻納運動を起した程の熱血漢であるが今回〃國民精神悉く弘安四年に還れ〃〃歌で現はせ日本精神〃と强調左の如き支那事變の歌を作り全市民に出征兵士を送る歌として提供した【寫眞は松本豐重氏】

支那事變の歌
（元寇の歌改作）

一、四百餘州を擧ぞる、百萬餘騎の敵、英ソの庇護うけて、長期抗日企だてり

二、何ぞ恐れん我に、北鎮健兒あり、正義武斷の名、一喝して世に示す

三、彼等烏合の敵は、皇國に仇をなし、傲慢無禮者、倶に天を戴かず

四、出でや進みて忠義に、鍛へし此腕、玆ぞ國のため、日本刀試しみん

學藝消息

△奉天省民生廳社會科機關紙發行　奉天省民生廳では今回擔當者の知識向上並びに相互の連絡を圖るため社會科機關紙として社會教育に關する論說研究調査資料を始め宗教、文藝等に亘る綜合雜誌『奉天省社會教育』を發行することゝなつた、創刊號は來る六月發行、年四回發行の豫定である

鍵かけ戰術

『斯民』の古長君、酒の方は仲々の豪の者▼友人など尋ねて行くと先づ酒を出し室には鍵をかけてしまつて仲々歸さうとせぬ▼これにはみなヘキエキしてゐるが「まだ酒が殘つてゐるのに途中で歸るなんてその量見が氣に入らんよ」と彼は頑張る▼誰が彼以上に酒の强い者が行つて飲み比べをやり彼を凹さまぬ事にはこの鍵かけ戰術は止めるまいとの定評である

書架に

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲觀光聯盟報（第二卷第一號）「名勝古蹟の指定と其の保存方針」「オリンピック大會近づく」「觀光施設雜考」その他（奉天春日町鐵道總局内、滿洲觀光聯盟）

△大吉林（二月三月合併號）上野嘉四郎「協和會運動の回顧と展望を讀みて」田中藤雄「南京より申上候」楠部南崖「好々居雜筆」その他（吉林市大東門裡、大吉林社徘華堂、三十錢）

△衛生事情通報（一月號）京津地方視察團、時の問題文獻集、内外ニュースその他掲載（新京民生部保健司内、衛生事情通報會、十錢）

△北京から包頭へ（京綏線案内）列車が長城の下を走つてゐる表紙、京綏線とその沿線各地の寫眞を添へた説明、拓けゆく北支への旅心を唆る案内書である（奉天住吉町五、ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー、十錢）

△斯民（建國記念號）滿洲帝國勳章鑑、地籍整理、北支等のグラフに時事解説、文藝その他を盛る、（新京北安路、滿洲圖通信社、年三圓）

△全國農村工業彙報（三月號）「事變下の地方商品」その他（東京市本所區横網一六一一、全國農村工業品販賣所、十錢）

△滿鐵調査月報（三月號）鈴木小兵衛「北滿洲に於ける土地配分」吳振輝「勞力畜力を中心とせる北滿の農業經營について」「邦人移民農家の農業經營」「滿洲經濟概況」等充實した内容である（南滿洲鐵道式會社　七十錢）

支那作家研究　丁玲女士の事（八）

賀玉波　川内堯譯

「少年孟德的失眠」は三階の部屋に住んでゐる少年孟德が二階の家主夫婦がしよつ中喧嘩をやるために困らされ遂には眠れなくなる事を書いてゐる。上海の家主夫婦の喧嘩を一少年の失眠といふ事を借りて書き出し仲々生彩がある。私はこれを讀んで自分自身が恰もそのやうな境遇に在るかのやうな氣がした。國木田獨歩の「疲勞」のやうに、本篇は甚だ現代社會の色彩を帶びて居り、そして結構と描寫は舊い形式を離脫してゐるやうである。

「一個女人和一男人」「日」「在一個晩上」「野草」の四篇は第一篇が比較的好いだけで（但し辭句は甚だ無駄があり、讀者を不愉快にする）その他は好い作品とは言へない

今や我々は彼女の長篇小說「韋護」に移らう。出版されたのは一九三〇年九月で、彼女の作品中最近のものである

結構に於いては章節の體裁を用ひ三章に分れ、各章が數節に分れてゐる。便宜上この物語の大要を書いて見やう。

韋護は新しくロシアから歸つたコンミュニストである。南京に於いて麗嘉といふ女を知る。彼女は天眞爛漫で無政府主義的傾向を持つてゐる。この思想の違つた男女がやがて上海で戀愛をはじめる。韋護は8大學で教務主任の職に在り、それに秘密工作の責任を負うてゐる。彼は彼女と同居後、大いに快樂を求める、そしてその重要な工作を疎略にする。そのために苦しみ、やむなく彼女を棄て獨りで廣東に行き秘密工作に從事する。抛り出された麗嘉は一人孤獨に苦しい年月を送る。これは全く愛情と運動との衝突を描いたものである。思想方面に於いては毫も間違ひがない

「…決してそんな事はない。あの女が彼を心に止めて置くやうな事はあり得ない。若し彼が一個の個人主義者、自由主義者、無政府主義者であるなら、或ひは一個の音樂家、一個の詩人であるならば、自分を彼女に充分に知つて貰ふことが出來る、だが、何といふ不幸か、彼はもうそのやうな考へ、思ひにかへる事は出來なかつた、彼はもう身をその滅すべからざる信念に獻げてゐるのだ、そしてそれは決して彼女が尊敬しないところのものなのだ…」（八八頁）

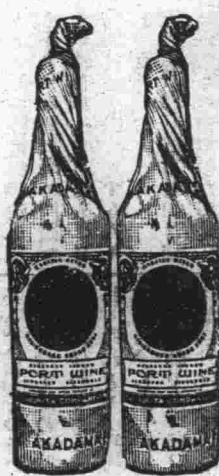
以上のやうな有様を見れば麗嘉は決して彼を愛しない筈である。だが事實は、彼女は彼の態度の朦揚さと伶俐な口才にのぼせ、熱烈に彼を愛するやうになるのである。そして彼も彼女の美しさと天眞さのために、つひに彼女と同居する。そしてその仕事をなまけてしまふ。斯うした事情の下で誰が彼等の結合は立派でないと言つて非難出來やう？だが悲慘な結末が此處に種蒔かれてゐたのである。

韋護は早くよりさうした結末を豫知してゐた、彼はこのやうに獨語してゐる。

「嵐はみな過ぎてしまつた。私は平地で緣もゆかりも無しに自分で熱病を起したのだ。私は、韋護、變らぬ韋護だ、私は決してゆるがせには出來ぬ、私は用事を見付けてやらねばならぬ。さうだ、起ち上れ！もうなまけることは出來ぬ。」（一二三頁）

若し彼が戀情の波の中で此のやうに頭を回らすことが出來たならば、あんな悲慘な結末は免れ得たであらう。だが彼はそのやうには出來なかつた。彼が麗嘉から離れる時、彼女に與へた手紙がこの悲劇の原因を分析してゐる。われわれはそれを讀んで一層理解を深めやう。

防空要具進呈

補血強壯葡萄酒

赤玉ポートワイン
2本で當る　カラクジなし　賣出し

●期間
昭和十三年三月一日より
昭和十三年四月卅日まで

●方法
赤玉ポートワインの包紙のレッテル二枚と口金掩（錫製のもの左圖參照）の上部二個とを一纏めとし各レッテルの裏に御住所姓名を御明記のうへ、大阪市東區住吉町・壽屋サービス係へお送り下さい
抽籤券とナショナルマッチライトとを洩れなく送呈致します

●御注意　應募御郵送は封書にて二十グラム（約五匁三分）毎に四錢切手を御貼附の事・一人にて何口も御應募の節は各レッテル毎に一々御住所姓名御明記の事

赤玉ポートワインの口金掩
口金を掩へる此錫製のもの（上部）二個とレッテル二枚とで一口です
これではありません

●賣出總數　五十萬口　●抽籤方法　一口（レッテル二枚と口金掩の上部二個）毎に抽籤券一枚宛發行し　昭和十三年五月十五日　新聞社　警察代理店の方の立會を乞ひ　嚴正抽籤　當籤番號は各組共通　●當籤發表　昭和十三年六月一日頃の本新聞紙上及び當籤者へ直接通知　景品送附　當籤發表後二ヶ月以内に抽籤券と引換に送呈

●御應募宛先
大阪市東區住吉町
壽屋サービス係

●一等　（五百口）
防毒服裝（陸軍科學研究所認定品）
隔離式防毒面・防毒服、手袋、靴……一揃宛
又は左の内お好みの一品
ナショナル國民受信機（Z3・四球）……一臺宛
正絹白羽二重……一疋宛

●二等　（一千口）
セロファン防毒蚊帳（四疊半吊 上敷付）……一帳宛
又は左の内お好みの一品
折疊式籐椅子……一脚宛
麻座布團五帖組……一組宛

●三等　（二千五百口）
直結式防毒面（陸軍科學研究所認定品）……一個宛
又は左の内お好みの一品
電氣スタンド（防空兼用）……一個宛
蠅帳……一個宛

●四等　（五千口）
防空用暗幕（一間吊）……一枚宛
又は左の内お好みの一品
模型飛行機……一個宛
電氣アイロン（三封度）……一個宛

●五等　（一万五千口）
布製電燈覆……一枚宛
又は左の内お好みの一品
標準國旗……一枚宛
シガレットケース……一個宛

●應募者全部に洩れなく
ナショナルマッチ型ライト　一個宛　贈呈
←（従來のベビーライトより點燈時間遙かに長し）

一等
防毒服裝一揃（隔離式防毒面・防毒服、手袋、靴）

二等
セロファン防毒蚊帳（上敷付）

三等
直結式防毒面

四等
防空用暗幕

五等
布製電燈覆

總當り景品

美術、工藝品振興に 工産研究會創設

滿洲國産業建設に協力期し 關係者一丸活動開始

從來滿洲國内の美術、一般工藝品は頗る幼稚でありその生産額等も全く微々たる狀態にあり、これが指導奬勵をなす研究機關もなく唯滿日文化協會を主體とする工藝懇話會があり僅かに

1、美術展覽會工藝部に關する件
2、工藝創造に關する件
3、工藝的副業奬勵に關する件
4、工藝品製作助長に關する件
5、販路に關する件

等につき寄々各方面の意見を徴したりして斯界の發展助長に力を盡して來たがその活動範圍は極めて限定されて居り微溫的であるので十二日午後二時より滿日文化協會で

長谷川放送局長、井關大阪府貿易出張員、奧村滿洲事情案内所長、滿拓田中氏、營繕處筒井技佐、大興公司米良氏、民生部藤山氏、同吉本氏、同山田氏、滿日文化協會杉村主事等の關係者が出席種々今後の滿洲に於ける美術一般工藝品の指導奬勵問題に關し協議を遂げた結果滿洲に於ける工産製作者及び關係者をもつて組織する滿洲工産振興研究會を創設し、滿洲に於ける工産の普及振興を計り完全なる滿洲國の産業建設に協力する有力なる研究團體とし、この目的を達成する爲本部を新京に置き必要の各地に支部を設け左の事業を行ふこととなつた

一、工産關係各機關並に關係者の連絡
二、工産諸政策樹立促進並に實行案の代行
三、工産に關する資料の蒐集並に調査研究
四、工産關係圖書の刊行
五、工産の奬勵並に製作者の指導
六、工産品の宣傳、販路、開拓及斡旋
七、其の他本會の目的達成の爲め必要なる事業

尚本會には會長、副會長、常務理事各一名、幹事若干名、顧問若干名を置き會員は特別會員と正會員に分ち官民各方面の權威者、關係者を網羅しこれが目的達成に乘り出すこととなつて居り、從來やゝもすれば閑却され勝ちであつた斯界の發展向上に一段と拍車をかけることとなつた

祭は來る十五日午後一時より市公會堂において興亞自治會吉林支部、吉林省公署、協和會省本部が發起人となり在吉各機關參列の下に盛大に執行されることゝなつた、なほ新京における慰靈祭は十七日内務局興亞自治會本部が主催となつて執行される筈

觀光客に備へ 國都の春化粧

中央通署も市街清掃に乘出す

街を流れる風はまだ膚には冷たいが半歳に亘る冬眠から目覺め國都にも春は訪れ萬象の生々潑剌たる活動の開始されると共に躍進國都を目指す觀光客は堰を切つた水のやうにどつと押し寄せて來るとの朗報ある折柄これに魁けて中央通警察署では眞に明朗國都としはづかしからぬ樣にとの見地から街の放置物件及立看板その他廣告類の除去整理、無許可屋台店の撤去汚物の清掃等市街の清掃淨化を圖りさらに明朗化を期しては從來餘り省みられなかつた淫賣窟或は阿片窟等に手を入れ之を摘發徹底的に掃滅すべく近く積極的に乘り出すことゝなり目下同署保安係に於て準備計畫中である

宮本氏慰靈祭 十五日執行

松花江ダム建設水沒地帶樺甸縣民の父故宮本喜藏氏の慰靈

埋立地商店街建設 事變で捗らず

未貸付地の整理成らず 土地會社頭痛

新京舊附屬地の商店街吉野町と梅ケ枝町、永樂町一、二丁目老松町の一角所謂ダイヤ街とを結ぶ商店街建設の爲埋立工事を行つた頭道溝と八島通三角地帶百九十餘口は昭和十一年滿鐵より一般に貸付を終り借地人間にて建設委員會を組織し市街建設をなすことになつたが資金その他の關係上現在までに建築完了したものは僅々五六名に過ぎず本年に持越されたが時宛かも支那事變に遭遇し各種材料の暴騰により現在のところ建築可能數は大體三分の一程度と見られてゐる、從つて東三條以東日本橋々畔までの未貸付地七十口は當分貸付見込なく土地會社當事者も頭を惱ましてゐる

支那代表の出席拒否 カイロ會議

【カイロ十一日發國通】支那I・O・C委員王正廷カイロ到着との報に各國代表達の間に支那代表の出席は徒らにカイロ總會を混亂に誘ふものであるとしてその顰蹙をかつてゐた折柄堂々と總會に出て來た支那代表は何とI・O・C委員王正廷にあらずして駐ベルギー大使館附參事官周博士と判明、各國委員を呆然たらしめた、周參事官は十一日午後三時五分カイロ到着後直ちにI・O・C委員長ラツールを訪問、支那I・O・C委員王正廷博士の代理として總會出席の申出でをなしたが、ラツール伯はI・O・C委員以外の代理出席を認めずと斷乎これを拒否したゝめ總會攪亂の支那側陰謀はこゝにあえなく失敗した、ラツール伯の處置はI・O・C當然のことであらうが斷乎これを一蹴したあたり各國委員から好評であつた（支那I・O・C委員王正廷は目下アントワープに居る筈で支那I・O・Cから既にラツール委員長宛書面で大會開催に斷乎反對する旨提議があつたので周博士がカイロに來たことが不思議とされてゐるが、飽くまでも陰辣な支那側のやりそうなことである、と寧ろ各國代表から非難の聲があがつてゐる、なほ周博士はこのまゝ總會中カイロに停まつて總會の成行を傍觀するものと見られて居るが最早支那側の最後のあがきも反東京大會支持者と見られて居た英國をはじめ北歐諸國の轉向に問題にはなるまいと見られてゐる

電業社員兎狩り

電業在京社員のうち二百五十名は社員會新京支部、協和會電業分會主催のもとに時局に對する青年社員の意氣發揚のため十三日午前十時より吉林街道にて兎狩を擧行する

遺骨けふ凱旋

多數の見送を希望

皇軍戰歿勇士遺骨は十二日午後四時二十分着列車で哈爾濱より四十八體、同七時三十五分着列車で吉林より四體何れも鄕軍、國婦會員、學校團體多數の出迎を受けて新京着、中央通より吉野町を經て記念公會堂に入り午後八時よりしめやかに御通夜に入つた、新京出發は十三日午前十時三十分で多數市民の見送りを希望されてゐる

書籍定價販賣運動

漸次各地に呼掛く 奧地には局地的考慮

新京のみならず全滿三百の書籍および一般大衆讀者に波紋を投じた東光書苑の定價賣問題について近く協和會でも積極的支援に乘り出すこととなり成行は頗る注目せられてゐるが、この運動の伸展過程として大體條件に於て大差のない奉天、新京、哈爾濱の大都市から漸次各地の書籍商に波及せしめることとし非常な興條件のもとにある奧地の書籍商

自動車料金 近くメーター制採用

待メーターも三分十錢に

新京自動車會社では從來實行してゐる料金のうち時間貸料金一時間參圓を撤廢し一率にメーターによることゝし待メーター料金五分毎に十錢を三分毎に十錢とし料金算定の合理化を主眼とし當局に認可申請中のところ十日正式認可に接したので近く一齊に實行することになつた、これにより從來長時間の待合せのため時間制とメーター制について乘客と運轉手との間に紛擾を起し又は言語の通ぜぬ外國人に不快な感を抱かせてゐたことと運轉手の料金上の不正行爲が除去されること等幾多の弊害が一掃されるわけである

大阪吉本演藝班 傷病兵慰問

大阪府在滿將兵後援會より派遣された吉本演藝班漫談花月亭九里丸、漫才一輪亭花蝶、三遊亭川柳、浪曲京山雲洲の一行は十二日午後一時より新京陸軍病院を訪問、數々の珍藝に白衣の勇士を盛んに笑はして朗らかな空氣を院内に漲らせた（寫眞は演藝班の慰問）

カフエー演藝大會

今年は傷病兵慰問を主眼に 四月九日開催豫定

新京カフエー組合では麗人達によつてする恒例の演藝大會を來る四月九日に開催する事となつたが、時局柄今年は傷病兵慰問演藝大會とし病床の兵隊さん達に心ゆくまで滿足を與へやう言ふので組合も張り切つてプログラムも盛りたくさんに並べてこれが稽古に早くも取り掛つた、尚この機を利用して組合員に對し一層時局を認識させ樣との見地から「愛國行進曲」の舞踊練習を廣間勘太郎氏の指導によつて十一日より祝町太子堂に開催、各店代表の女給さん達は毎日午後二時より約一時間位懸命練習中であるが、この代表女給さん達は會得後は教師となつて同僚に教へかくしてネオン街を愛國行進曲一色に塗りつぶし非常時局下の春に景氣をつけやうと言ふのである

東條參謀長「武器なき戰爭展」觀覽

陸軍記念日行事の白眉九日から寶山百貨店で開催してゐる弘報處、協和會主催の「武器なき戰爭展覽會」は毎日數萬の觀衆を呑吐する盛況振りであるが、十二日は午後三時半から關東軍東條參謀長が小林大佐と共に來場、前田寶山社長の案内で場内を[illegible]階の一部に安置されてゐる滿洲國報道[illegible]の寫眞の前では故[illegible]木二郎氏の[illegible]を捧げ、武器なき戰爭を[illegible]して引揚げた

中銀各課對抗 耐寒リレー

銃後青年の氣槪を示す中央銀行各課對抗三千七百米耐寒リレーは春寒を蹴つて十二日午後二時半より擧行された、潑剌たる生氣に燃ゆる若人五十余名音が課の名譽を負つて疾走接戰を展開應援團の歡呼裡に庶務課が再度優勝し、終つて中銀俱樂部に於て賞品授與式を行ひ午後三時半終了した

△一等庶務課、一九分一二秒（佐々木、王、范、關口、若杉、閻）

△二等、調査課、一九分一二秒、（山本、鈴木、佐藤、李（國）陳、郭）

△三等、營繕課、一九分三二秒、（淡輪、中村、大井、杉江、徐、出井）

△四等以下は考査資金、計算業務、國庫、發行、庶務B營業處、發行B、管理秘書檢査課の順で各課相踵いでゴールインした

西廣場校生徒が 傷病兵慰安學藝會

西廣場小學校では皇國の爲働いて不幸傷いた勇士を慰問する爲、十三日午後一時約二百名の兒童が井上先生に率いられて新京陸軍病院を遠路徒歩で訪問して慰安學藝會を開くが、病院を訪れる數々の慰問の中で特に少年少女の無邪氣な慰問は歡迎されてゐることとて非常に喜ばれてゐる、學藝會番組は次の如くである

△（第一部）1遊戲、かぞへ歌、私のお部屋、三年2同かけつこ、かまきり、二年3同、おつきさま、一年4獨唱霧路の細道、雨降りお月さん、泉百合子5遊戲影法師、二年6同、飛行機人形、一年7獨唱、お月さん青い目の人形、鈴木久美子遊戲、廣瀨中佐、しやぼん玉、四年9同、水師營の會見、日章旗、五年

△（第二部）1合奏、小學唱歌、有志2遊戲、お山のお猿、雁々渡れ、二年3同、兵隊さん、繩とび、一年4同、日本の國、村祭、三年5同、鄉須與一、とほせんぼ、雨の兩子、二年6同、木馬、花咲爺、一年7二人唱、眠り人形、桃太郎、泉百合子、鈴木久美子8遊戲山雀、スケート、四年6同秋の山、棒咲く日に、五年

商業學力檢定試驗終る

新京商工會議所主催商業學力檢定試驗第二日は十二日午前九時半より開始、午後四時半全部を終了したが、成績發表は近日審査完了次第郵便を以て通知する

普濟會施療班派遣

民生部内恩賜財團法人普濟會では近く間島、熱河、龍江各省の未だ王道の慈光に浴せぬ難民を救濟の爲三班（一班三名）の施療班を送るべく計畫を進めてゐる

九台縣教職員 皇軍慰問獻金

吉林九台縣教育局教職員一同は冗費を節約した金額七十三圓五角二分を華北中支に於て東洋復興の聖戰に奮鬪しつゝある皇軍將兵を慰問してくれと十二日協和會中央本部を通じ獻金して來た

香港で坐礁した 淺間丸離礁

【香港十二日發國通】去る九月二日香港はじめての大風の爲め五呎の高潮に乘り香港港外の海岸に坐礁した郵船淺間丸はその後日本サルベージの世界に誇る技術を以て同月七日より離礁作業を行ひつゝあつたが十一日午後三時半遂に離礁に成功、總噸數一萬七千噸の巨體は從業員一同の歡呼

お兄さん
毎年甘栗太郎の内地送りは三月中で御仕舞と存じますが遲れない樣に送つて下さいヨ御賴み致します
鄕里の妹より

のうちに七ケ月振りに海上にあがつた、なほ同船は四月中旬長崎に廻航して修理を急ぎ再び太平洋航路にわが花形船として活躍するのも早や遠からずと期待されてゐる

帝國農會、漁業組合幹旋所招宴

帝國農會及び全國漁業組合では今般大連市に販賣斡旋事務所を開設し内地農山漁村生産品の輸出改善に關する事業を開始することゝなり農會斡旋所長南部增治郎氏、漁業組合斡旋所長原瀨恒氏は在京關係各機關代表を十二日午後六時より新京ヤマトホテルに招じ披露宴を張つた

野口鴨綠江水電社長來京

滿洲、朝鮮兩鴨綠江水電の第一回定期株主總會は來る十七日京城において開催されるが同總會に出席のため北支出張より歸鮮する野口社長は十四日午前八時着列車で新京に立寄りヤマトホテルに投宿する豫定である

房産會社幹部來社

滿洲房産株式會社副理事長山田茂二、理事佐藤建次、同中井雅人同鈴木英一、同劉德權の五氏は十二日新任挨拶に來社

寄附

電々重役井上乙彦氏は北支へ轉任に際し子弟在學記念に白菊小學校保護者會へ金五十圓を寄附した

河野秀男氏逝去

【東京國通】前會計檢査院長正三位勳一等貴族院議員河野秀男氏は神經衰弱のため先月十六日前官を辭して以來東京市豐島區目白町の自宅で療養中のところ十二日午前十時半逝去した、享年六十五

森宗五郎衛氏

安東專賣署庶務主任森宗五郎衛氏は十二日早曉急病にて死去した、享年四十、氏は岡山縣上房郡の人、昭和七年關東局新京取引所會計主任より專賣總署に入り開設諸準備に盡力した勤勉家でその死を惜しまれてゐる

ソーダン

滿日文化協會で開かれた工産研究會創立總會に民生部禮教股長の山田氏がぶらりと飛込んで來た▼杉村主事、君も出席してくれと誘へば山田氏頭をかき乍ら勸辨してくれ、コーサンコーサン（工産）と苦しく逃げる▼杉村氏口惜しがつて、この頃民生部の評判が惡いぞとおどしつける、山田氏も勿論負けてはゐない、工産とはどうもピンと來ないね誰かい發案者はとあくどく追及する▼そこへ大興公司の米良氏がやつて來た、滿洲國にはいろいろな協會とか何とかいふものが澤山あるがこの計畫の如きは正に一段の清涼濟だねと得意がる、これは自畫自讃といふものである▼何を…ハハ……といつた具合で文化人の溜り場文化協會はいつもこんなに朗らかだ、春風駘蕩として氣自ら和む恩讐の彼方に消えて唯和氣靄々たり、これは土曜日の午下り、文化協會で展開された一風景である

天氣と氣溫

けふの天氣　南西の風晴
日の出　前　六時五八分
日の入　後　六時三九分
月の出　後　三時三二分
月の入　前　四時四六分
きのふの氣溫　最高零下七度〇　最低零下二五度一

義人長七郎（百八十九）

（浪上週映画化）中川雨之助　竹丸一郎畫

生肝進上（五）

それに暗殺隊なぞといつて騒ぎ立てゝは血氣の長七郎君を、窮地に陥れ、その結果、反つて昔の親類に起かしめなば、その害こそ、量り知られぬものがある。それとも、たつて長七郎君を討つといふなら、たとへ相手が、伊豆守であらうが、將軍家であらうが、この彦左衛門恐れながら、東照神君に成り代りキツト長七郎君に助勢をするから左樣心得られたい……

伊豆守、カン〳〵に怒つてしまつた。

「老爺め、大事の暦をすり換へやがつて、何歳まで人を馬鹿にするつもりだ。あの爺が、東照神君をかつぎ出すほど、厄介で始末におへないものは無いけれど、長七郎は、たしかに不穩分子だ。その不穩分子を除くのは天下の爲だ。」

彦左衛門に嚇かされて、暗殺隊を中止したとあつては、この伊豆守の威信にも關することだ、是が非でも行るだけは行らねばならぬ」

といふので、早速登城して、その旨申上げると、家光將軍も、

「爺や暦ぎ出し困つたか。油斷もならない爺奴」と、呆れてしまひました。

「就きましては、如何取計らひませうや」彦左衛門のことですから何を仕出かすか、判りませぬが……しかし相手は、我儘勝手の彦左衛門。將軍もちよつと手古摺つた

「障らぬ神にたゝり無しだ。爺には知らぬ顏で、ドシ〳〵やつてしまへ」

將軍の信任がうしろ楯だから大丈夫です。伊豆守は、いよ〳〵長七郎暗殺に取りかゝつた。

××　　×　　××

春日遲々として旗亭の静かな奥の一間で、盃を交へて、密談に耽つてゐるのは、那支浪人の大垣軍平と、同志の一人、黒田淵輔です。

「あなたは世間の噂を、お聞きなりましたか」と、黒田がいふ軍平は、

「世間の噂、といふと……？」

「長七郎暗殺隊のことです」

「うむ、その話か。それは昨夜お館が、何處かで聞いて來た」

「巧く圖星に中りましたねえ」

「うむ、巧く行つた。うふゝゝ」

互に見かはす、微笑の顏。

「智慧伊豆だなんて、世間の奴等は、大袈裟に、かつぎ上げて居るけれど、なあに、智慧の伊豆守も甚だやあ、まるで形無しだよ。はゝゝゝ」軍平の、頬鬚の伸びた顏が、次第に得意さうな笑ひに、綻びて行くのです。

「來てみれば、左程にもなし不二の山ですな、幕府の智慧袋も、存外底が見え透いてゐましたねえ。

ははゝゝゝ」黒田も、調子を合せて、哄笑するのです。

この二人の對談によつて、ほゞ想像される通り、先夜霞ケ關の路上で、伊豆守を襲撃した曲者の一隊は、實にこの玄龍庵に本部を置いて、徳川幕府に對し、復讐の刃を研いでゐる軍平を中心の鳥獸生き殘りの浪人組だつたのです。

軍平は、長七郎を自滅させるため、手を下さずに、目的を遂げるやうな、一つの狂言を書き卸したそれは、長七郎の藝玉を使ふことでした。

一味の中で、年少氣鋭の黒田淵輔の、その人品骨柄が、どことやら長七郎に瓜二つの趣があるのに着眼し、それを長七郎の如く見せかけ、そして伊豆守をペテンに掛けたので、而も、一代の智慧者を以つて任ずる伊豆守ではあつたけれど、「千慮の一失とでも謂はうか、まんまとこの軍平のカラクリに引掛り、即ち將軍を動かして「長七郎暗殺隊」の活躍となつた次第です。